

北海道立図書館所蔵  
松下亘著作資料目録  
屯田兵資料目録

目次

松下亘著作資料目録	p 1 ~ 2 2
屯田兵資料目録	p 2 3 ~ 3 7

## はじめに

『北の資料 第119号』は2つの目録を収録しました。1つは、「松下巨著作資料目録」。松下氏の著作目録については、北海道開拓記念館の右代啓視氏によって「松下巨氏略年譜・著作目録」というタイトルで『北海道考古学 第36輯』（2000年3月）で既に公表されています。この著作目録作成に使用された資料が、ご遺族の意思ということで北海道開拓記念館を通して寄贈を受けましたので、当館所蔵目録として「松下巨著作資料目録」を作成したものです。

寄贈された資料と『北海道考古学』掲載の目録とを付け合せてみると、目録に出ているが現物がないものが25%近くあり、この部分については複製などで手に入れるようにしました。その中で、「泉山了谷をさぐる（室蘭民芸協会 講演要旨 1979年3月）」1点だけは、残念ながら入手することが出来ませんでした。

目録の順序は、基本的に『北海道考古学』掲載目録に倣っています。全体を「考古学関係」、「民族・その他」、「焼き物・レンガ」の3つに分け、それぞれを年代順としました。ただ一部同じ種類の資料をまとめたものもあるので点数としては少なくなっています。

著作目録の発行にあたり、松下氏と同世代であり、親交の深かった元当館北方資料室長君尹彦氏の「松下巨氏の研究業績」の一文を掲載しました。また北海道開拓記念館の右代啓視氏編集の「松下巨氏略年譜」も右代氏の了解を得て掲載することが出来ました。

2つ目は「屯田兵資料目録」。この屯田兵資料は山田文庫の一部です。山田文庫は、明治7年に北海道最初の屯田兵として琴似兵村に移住した山田貞介氏、並びに貞介氏の長男で、北海道庁の技師として本道農業の指導にあたった山田勝伴氏の父子2代にわたる資料で、昭和43年に遺族より当館へ寄贈されたものです。

今回目録を作成した「屯田兵資料」は、山田文庫に収録されている山田貞介に関わる屯田兵関係文書類と山田勝伴調査に関わる屯田兵制度調査材料を統合したものであり、このたびその内容を概括できるよう細分類作業を行い、詳細な内容を提示できるようになりました。

この細分類作業は、君尹彦氏並びに大島教子氏の協力によって進められたもので、両氏の協力に対して深く感謝申し上げます。

## 松下亘著作資料目録

### <松下亘氏の研究業績>

北海道の文化財研究に生涯を懸けた松下亘氏の著書論文等が、ご遺族より北海道立図書館に寄贈され、その目録を編むにあたり、氏の研究を紹介し、生前本館に寄せられたご助言とご遺族のご好意に感謝申し上げたい。

氏の研究分野は多岐にわたったが、**3**点にしぼると、まず先史遺跡の調査と出土品の分析研究をあげなければならない。北大名取武光氏の指導によるフゴッペ洞窟の発掘に始まり、峠下、知床岬、網走湖底、美々貝塚等、つぎつぎと調査結果を公表していった。加えて、独力をもって北方考古学の文献収集を続け、年報を研究者に提供。さらに過去にさかのぼる文献集成にいとみ、緻密な作業の積み重ねは、**5**冊の文献目録となって北方考古学の研究史に大きく貢献しており、氏の一方に片寄らない謙虚な研究姿勢を物語っている。

次に、北海道に残る陶磁器研究をあげうる。人が使う日用食器に限らず、犬猫の食餌皿から三平皿、焼酎徳利、酢瓶等々、北前船がもたらしたであろう雑器のいろいろに熱い視線を注いだ。この分野では道内に開設された窯跡の調査を怠らず、作品の掘り起こしと作家研究に及び、その論考に氏の寛大さと誠実さがにじみ出ている。

**3**つ目として、開拓記念館に移られてから取り組んだレンガ研究を評価すべきだろう。野幌のレンガ場はまだ少しく操業していたものの、道内各地の工場が廃業していく中、これの歴史的研究の緊要性を感じてのことだったのかも知れない。幕末期道南にあったレンガ場跡を回り、一部発掘もされたようで、古レンガの採集、刻印の確かめによる製造年の立証をすすめ、さらにレンガ使用の建築遺構を調べ文献調査に手をひろげた。レンガ場の仕事は汗と泥に塗れた重労働だから、その生産に従事した人々の暮らしぶりにまで関心をよせ、氏のメガネの奥からにじみ出る、それらの人々への暖かい思いやりの情が、研究書を生み出す動機になったのではなかろうか。

こうした研究テーマは別々にして、氏はいつも日常雑貨道具に目くばり気くばりを絶やさなかった。アイヌの生活用具にも一眼力を持っていたし、古地図研究にも識見をそなえていた。一時、地図をデザインした風呂敷、切手、菓子箱、カレンダー等々、今日の生活に融け込んだ品々の収集に打ち込んだことさえある。**1970**年頃だったろうか、氏は私を誘って小樽の古物商を訪ねたが、そこで、家庭から回収された雑多な古道具や書き物の山こそ、氏の文化財研究の実験場であることを知った。ゴミの山に注ぐ氏の幅広い視野と深い洞察力が、廃品雑品を文化財として再生させていたのである。

あらためて氏の地味で誠実な生き方を回顧する時、氏が生まれ育った小樽の風土を抜きにして氏の研究活動とその業績は語れないと思う。

(元道立図書館北方資料室長 君 尹彦)

## <松下 亘氏 略年譜>

- 大正15年 3月 24日に小樽市石山町にて誕生。  
昭和13年 4月 北海道立小樽中学校に入学。  
昭和19年 4月 秋田鉱山専門学校に入学。  
昭和22年 5月 札幌商工局に勤務。  
昭和24年 5月 札幌通商産業局小樽通商事務所に勤務。  
昭和26年 7月 余市町フゴッペ洞窟第1次発掘調査(フゴッペ洞窟調査団)。  
昭和27年 3月 北海道開発局局長官房開発調査課に勤務。  
昭和28年 8月 余市町フゴッペ洞窟第2次発掘調査(フゴッペ洞窟調査団)。  
昭和31年 7月 桃内遺跡発掘調査。  
昭和33年 8月 大曲遺跡第1次発掘調査。  
昭和34年 7月 峠下遺跡発掘調査。  
昭和35年 8月 大曲遺跡第2次発掘調査。  
昭和36年 7月 知床岬第1次発掘調査(市立網走郷土博物館主催)  
昭和37年 8月 知床岬第2次発掘調査(市立網走郷土博物館主催)  
昭和38年 8月 網走湖底遺跡第1次発掘調査(市立網走郷土博物館主催)  
昭和38年 5月 北海道考古学会設立準備会に携わる。  
昭和38年 6月 北海道考古学会設立準備委員会の委員(会則に作成等)。  
昭和38年10月 北海道考古学会の設立に携わる。  
昭和38年10月 千歳市美々貝塚第1次発掘調査(千歳市教育委員会主催)。  
昭和39年 4月 千歳市美々貝塚第2次発掘調査(千歳市教育委員会主催)。  
昭和40年 8月 網走湖底遺跡第2次発掘調査(市立網走郷土博物館主催)  
昭和45年 4月 北海道考古学会幹事(昭和51年3月まで)  
昭和45年 7月 北海道開発局を辞職。  
昭和45年 8月 北海道開拓記念館開設準備事務所特別学芸員として勤務。  
昭和46年 4月 北海道開拓記念館特別学芸員。  
昭和48年 5月 函館市西股遺跡発掘調査実施(北海道開拓記念館)。  
昭和49年 8月 枝幸町ウスタイベ遺跡発掘調査実施(北海道開拓記念館)。  
昭和48年 8月 江別市文化財保護委員(昭和51年まで)。  
昭和51年 8月 網走市二ツ岩遺跡第2次発掘調査実施(北海道開拓記念館)。  
昭和54年 8月 網走市二ツ岩遺跡第4次発掘調査実施(北海道開拓記念館)。  
昭和54年 8月 国立民族学博物館国内資料調査委員を委託(平成4年5月まで)。  
昭和55年 5月 北海道開拓記念館開拓の村整備室室長。  
昭和56年 4月 北海道開拓記念館を定年退職。  
昭和57年11月 樺戸集治監上水道遺跡調査参加(北海道開拓記念館、昭和62年まで)。  
昭和57年 8月 江別市文化財保護委員(平成3年7月まで)。  
昭和58年 1月 財団法人北海道開拓の村事業課長として勤務。  
昭和58年 4月 網走市北方民族博物館計画協力委員を委託(平成2年まで)。  
昭和58年 7月 財団法人北海道開拓の村を辞職。  
昭和60年 4月 札幌市埋蔵文化財調査団幹事を委託。  
昭和60年 4月 北海道考古学会委員(会誌、たよりの編集等、昭和63年3月まで)。  
昭和60年 7月 江別市叢書刊行企画委員会委員を委託(平成元年3月まで)。  
昭和61年 4月 札幌市埋蔵文化財調査団副団長を委託。  
昭和62年10月 北海道教育委員会社会教育部社会教育課非常勤学芸員として勤務(北海道立北方民族博物館の開設準備に携わる。平成2年3月まで)。  
平成 5年 4月 北海道立北方民族博物館道内資料調査委員を委託(平成6年まで)。  
平成 5年 6月 江別市セラミックアートセンター開設準備に携わる(平成6年まで)。  
平成11年 7月 12日、午後7時32分、入院療養中(骨髄異形成症候群)、免疫不全で高熱が続き心不全のため逝去された(享年74歳)。

(北海道開拓記念館 右代啓視氏・編)

## <凡 例>

### 1. 排列について

全体を、「考古学関係」、「民族・その他」、「焼き物・レンガ」の**3**つに大きく分け、それぞれの中は年代順とした。同じ年代の中は順不同である。

### 2. 記載事項について

書名	ゴシック体、雑誌掲載の資料は論文名を記載
著（編）者名	松下亘氏以外の著者がいる場合は複数記載した
出版地	[ ] 内は推定
出版者	[ ] 内は推定、雑誌等の掲載論文は、掲載誌の出版社を記載した
出版年	[ ] 内は推定
ページ	
大きさ	
叢書名	叢書名として、この資料群に「松下亘著作資料」という名称を与えて一連番号を付した
注記	雑誌等の掲載論文はここに掲載誌を記載した
請求記号	“ <b>081.6</b> ／ <b>MA</b> ／番号” で統一している

## <考古学関係>

1. **小樽市能島山の遺跡に就て** 松下 亘／著 [札幌] [北海タイムス社] 1941  
2 枚 [松下亘著作資料 2] 「北海タイムス」昭和16年9月28日及び10月5日  
の掲載記事の電子複写 081.6/MA/2
2. **庵部貝塚の研究** 松下 亘／著 [小樽] 松下亘 1942 37p 26cm [松下亘著作  
資料 1] 手書き資料の電子複写、著者が庁立小樽中学四年生の時の作品  
081.6/MA/1
3. **本道の考古学研究と黒曜石 (Obsidian)** 松下 亘／著 [札幌] [先史学  
同好会] 1956 11p 26cm [松下亘著作資料 3] 「先史時代」第4輯掲載記事  
の電子複写 081.6/MA/3
4. **所謂”北海道式石冠”研究の新資料** 松下 亘／著 [札幌] [先史学同好会] 1958  
p29～32 26cm [松下亘著作資料 4] 「先史時代」第5輯掲載記事の電子複写  
081.6/MA/4
5. **北海道出土の石冠様石器** 松下 亘／著 東京 平井尚志 1958 p4～5 26cm [松  
下亘著作資料 5] 「貝塚 考古NEWS」第74号掲載 081.6/MA/5
6. **石刃鍬文化に関する問題点** 松下 亘／著 [札幌] 北海道学芸大学考古学研究会  
1958 1冊 26cm [松下亘著作資料 6] 「北海道学芸大学考古学研究会連絡紙」  
第7号、10号、15号掲載記事を合冊、謄写版 081.6/MA/6
7. **グレイヴァの疑いあるマイクロ・コア** 松下 亘／著 岩谷 朝吉／著 東京 平井尚  
志 1958 p1～2 26cm [松下亘著作資料 7] 「貝塚 考古NEWS」第79号  
掲載 081.6/MA/7
8. **コア (core) 二題** 松下 亘／著 [札幌] [先史学同好会] 1958 p17～21  
26cm [松下亘著作資料 8] 「先史時代」第6輯掲載記事の電子複写 081.6/MA/8
9. **北海道赤井川村の無土器文化調査予報** 松下 亘／著 [東京] [石器時代文化研究  
会] 1958 p56～62 26cm [松下亘著作資料 9] 「石器時代」第6号抜刷  
081.6/MA/9
10. **川上郡標茶町で発見されたブレイド・コア** 松下 亘／著 釧路 釧路市立郷土博物館  
1958 p53～54 27cm [松下亘著作資料 10] 「釧路博物館新聞」No. 84 掲載  
081.6/MA/10
11. **余市郡赤井川村曲川遺跡調査報告 第一報** 松下 亘／著 名取 武光／著 [札幌]  
[北海道大学北方文化研究室] 1959 40p 21cm [松下亘著作資料 11]  
「北方文化研究報告」第14輯別刷 081.6/MA/11

12. **北海道考古学界の動向 1958年** 松下 亘／編 小樽 松下亘 1959 1冊 26cm  
〔松下亘著作資料 12〕 謄写版 081.6/MA/12
13. **川上郡標茶町で採集した1土器片と絡縄体圧痕文について** 松下 亘／著 釧路 釧路市立郷土博物館 1959 p88~90 26cm 〔松下亘著作資料 13〕 「釧路博物館新聞」No. 89 掲載 081.6/MA/13
14. **虻田郡真狩村で発見された石器類** 松下 亘／著 武井 時紀／著 札幌 北海道学芸大学札幌分校 1959 3p 26cm 〔松下亘著作資料 14〕 「郷土の科学」第23号別冊 081.6/MA/14
15. **余市川上流に於ける無土器文化（先縄文文化）の遺跡概観** 松下 亘／著 札幌 北海道学芸大学考古学研究会 1959 p41~44 26cm 〔松下亘著作資料 15〕 「ウタリ」第2巻10号掲載、謄写版 081.6/MA/15
16. **いわゆる「手宮の古代文字」と商品意匠** 松下 亘／著 小樽 小樽市博物館 1960 p3 27cm 〔松下亘著作資料 128〕 「博物館だより」No. 3 掲載 081.6/MA/128
17. **浦幌式土器の下層に発見された平底土器** 松下 亘／著 〔釧路〕 〔釧路市立郷土博物館〕 1960 p151~155 26cm 〔松下亘著作資料 16〕 「釧路博物館新聞」No. 97 の掲載文献の電子複写 081.6/MA/16
18. **北海道考古学界の動向 1959年** 松下 亘／著 札幌 北海道学芸大学考古学研究会 1960 14p 26cm 〔松下亘著作資料 17〕 「ウタリ」第2巻18号、19号、20号合併号、謄写版 081.6/MA/17
19. **立川 北海道磯谷郡蘭越町立川遺跡における無土器文化の発掘調査 読後の感想** 松下 亘／著 札幌 北海道学芸大学考古学研究会 1960 p21~24 26cm 〔松下亘著作資料 18〕 「ウタリ」第3巻6号掲載、謄写版 081.6/MA/18
20. **知床岬遺跡第一次調査概報** 知床岬遺跡調査隊／編 〔札幌〕 〔北海道文化財保護協会〕 1961 18p 21cm 〔松下亘著作資料 127〕 「北海道の文化」創刊号抜粋調査隊編成：松下亘、畠山三郎太、安部三郎、武井時紀、高橋久志 081.6/MA/127
21. **日高様似町岡田遺跡で発見された彫刻器GRAVER** 松下 亘／著 〔静内町（日高）〕 静内高等学校郷土研究部 1961 p1~4 26cm 〔松下亘著作資料 19〕 共同刊行：日高郷土研究ケパウの会、「ひだか」9号掲載、謄写版 081.6/MA/19
22. **余市郡赤井川村曲川遺跡調査報告 第2報** 松下 亘／著 名取 武光／著 〔札幌〕 〔北海道大学北方文化研究室〕 1961 70p 21cm 〔松下亘著作資料 20〕 「北方文化研究報告」第16輯別刷 081.6/MA/20
23. **峠下遺跡** 松下 亘／著 名取 武光／著 倶知安町（後志） 倶知安町教育委員会 1961 30p 26cm 〔松下亘著作資料 21〕 表紙の書名：峠下遺跡調査報告書 081.6/MA/21
24. **倶知安町の遺跡と先住民** 松下 亘／著 名取 武光／著 〔倶知安町（後志）〕 〔倶知安町〕 1961 p10~33 21cm 〔松下亘著作資料 22〕 「倶知安町史」抜刷

81.6/MA/22

25. 北海道考古学邦文文献目録 第1集(1960年以前) 松下 亘/著 小樽 松下亘  
1961100p 26cm [松下亘著作資料 23] 限定300部の中252番、添付資料:越  
崎宗一差出松下亘宛手紙1通 081.6/MA/23
26. 石刃鍬文化の編年に関する諸考察 松下 亘/著 [東京] [誠文堂新光社] 1962  
p20~23 26cm [松下亘著作資料 24] 「日本考古学年報」11(昭和33年度)  
掲載文献の電子複写 081.6/MA/24
27. 北海道埋蔵文化財関係文献一覧 昭和36年 松下 亘/著 札幌 北海道文化財保護  
協会 1962 p6~7 26cm [松下亘著作資料 25] 「文化財保護協会情報」No.  
2~3 合併号掲載 081.6/MA/25
28. 北海道出土の動物意匠のみられる土器片について 松下 亘/著 [東京] [聚精堂]  
1962 p62~65 21cm [松下亘著作資料 26] 「考古学雑誌」第48巻1号抜刷  
081.6/MA/26
29. 樺太・千島考古学関係文献目録(未定稿) 松下 亘/著 [札幌] [北海道地方史  
研究会] 1962 8p 26cm [松下亘著作資料 27] 「北海道地方史研究」第44  
号別刷 081.6/MA/27
30. 知床岬の遺跡をたずねて 第二次調査から(上)(下) 松下 亘/著 [札幌] [北  
海道新聞社] 1962 2枚 25cm [松下亘著作資料 28] 「北海道新聞」昭和37  
年8月26日、28日掲載記事の切り抜き 081.6/MA/28
31. 北海道の洞窟・岩陰遺跡 松下 亘/著 [札幌] [北海道文化財保護協会] 1962  
p3~13 21cm [松下亘著作資料 29] 「北海道の文化」2号掲載 081.6/MA/29
32. いわゆる北大式についての一考察 松下 亘/著 [札幌] [北海道地方史研究会]  
1963 p6~12 25cm [松下亘著作資料 30] 「北海道地方史研究」第46号抜刷  
081.6/MA/30
33. 知床岬 知床半島の古代文化をさぐる 松下 亘/[ほか]著 網走 市立網走郷土博  
物館 1963 67p 26cm [松下亘著作資料 31] 市立網走郷土博物館報1  
081.6/MA/31
34. 北海道埋蔵文化財関係文献一覧 昭和37年 松下 亘/著 [札幌] [北海道文化  
財保護協会] 1963 p122~124 26cm [松下亘著作資料 32] 「北海道の文化」  
掲載 081.6/MA/32
35. 函館市とその周辺地域の先史時代 松下 亘/著 [札幌] [北海道立地下資源調査  
所] 1963 9p 26cm [松下亘著作資料 33] 「函館市の地質」(昭和38年7  
月発行)の別刷 081.6/MA/33
36. 曲川遺跡の編年上の見解について 松下 亘/著 [札幌] [北海道地学教育連絡会]  
1963 p34~39 26cm [松下亘著作資料 34] 「郷土の科学」No. 39・40の掲  
載文献の電子複写 081.6/MA/34



37. 鹿の線刻画のある骨器 松下 亘／著 釧路 釧路考古学研究会 1963 p9～10  
26cm 〔松下亘著作資料 35〕 「釧路の古代文化」第5集掲載 081.6/MA/35
38. 美々貝塚の意義 地学と考古学のコンビネーション 松下 亘／著 〔札幌〕〔北海道地方史研究会〕 1964 p23～27 26cm 〔松下亘著作資料 36〕 「北海道地方史研究」第50号の抜刷 081.6/MA/36
39. 美々貝塚 第一次調査報告 松下 亘／著 武井 時紀／著 〔札幌〕〔北海道文化財保護協会〕 1964 p26～30 21cm 〔松下亘著作資料 37〕 「北海道の文化」第6集の抜刷 081.6/MA/37
40. 網走湖底遺跡・美々貝塚の調査概報 主として地学上の問題点について 松下 亘／著 札幌 北海道考古学会 1964 p2～3 25cm 〔松下亘著作資料 38〕 「北海道考古学会だより」No. 3 掲載 081.6/MA/38
41. 1963年の回顧と展望 北海道考古学関係 松下 亘／著 札幌 北海道考古学会 1964 p1～4 25cm 〔松下亘著作資料 39〕 「北海道考古学会だより」No. 4-5 (合併号) 掲載 081.6/MA/39
42. 江の浦貝塚をめぐる樺太の思い出 松下 亘／記録 小笹 市太郎／談 〔札幌〕〔北海道地方史研究会〕 1964 p36～40 26cm 〔松下亘著作資料 40〕 「北海道地方史研究」51号抜刷 081.6/MA/40
43. 桃内遺跡 松下 亘／著 名取 武光／著 〔札幌〕〔北海道大学北方文化研究室〕 1964 57p 21cm 〔松下亘著作資料 41〕 「北方文化研究報告」第19輯別刷 081.6/MA/41
44. 片口形土器試論 特に北海道の実例について 松下 亘／著 札幌 〔北海道考古学会〕 1965 p49～52 26cm 〔松下亘著作資料 42〕 「北海道考古学」第1輯別刷 081.6/MA/42
45. 北海道における発掘調査の展望 1964～1966 松下 亘／著 札幌 〔北海道考古学会〕 1965-1967 1冊 26cm 〔松下亘著作資料 43〕 「北海道考古学」第1輯～3輯別刷の合冊 081.6/MA/43
46. 北海道出土の青竜刀形石器 松下 亘／著 東京 〔日本考古学会〕 1965 p66～70 22cm 〔松下亘著作資料 44〕 「考古学雑誌」第50巻4号別刷 081.6/MA/44
47. 北海道の土器にみられる突瘤文について 松下 亘／著 〔東京〕〔物質文化研究会〕 1965 p14～28 26cm 〔松下亘著作資料 45〕 「物質文化」5号抜刷 081.6/MA/45
48. 北海道の先土器時代 松下 亘／著 大場 利夫／著 〔東京〕〔河出書房新社〕 1965 p174～197 19cm 〔松下亘著作資料 46〕 「日本の考古学 1 先土器時代」抜刷 081.6/MA/46
49. 富良野町東山遺跡調査概報(研究発表要旨) 松下 亘／著 齊藤 武一／著 札幌北海道考古学会 1965 p2 26cm 〔松下亘著作資料 47〕 「北海道考古学会だより」No. 6 掲載、謄写刷 081.6/MA/47

50. 履物をかたどった小形土器 北海道斜里郡斜里町の出土例 松下 亘／著 〔札幌〕  
〔北海道文化財保護協会〕 1965 p62～64 21cm 〔松下亘著作資料 48〕  
「北海道の文化」9号抜刷 081.6/MA/48
51. 魚形線刻のある有孔石錘 北海道における動物意匠遺物の一例 松下 亘／著 京都  
古代学協会 1966 p54～55 21cm 〔松下亘著作資料 49〕 「古代文化」第16  
巻2号掲載 081.6/MA/49
52. 北海道余市郡尾根内遺跡 松下 亘／著 〔東京〕 誠文堂新光社 1966 p75  
26cm 〔松下亘著作資料 50〕 「日本考古学年報」14（昭和36年度）掲載文献の  
電子複写 081.6/MA/50
53. 北海道斜里郡知床岬遺跡 松下 亘／著 〔東京〕 誠文堂新光社 1966 p8026cm  
〔松下亘著作資料 51〕 「日本考古学年報」14（昭和36年度）掲載文献の電子複  
写 081.6/MA/51
54. 南富良野東山 北海道富良野町の石刃鍬文化の遺跡 松下 亘／〔ほか〕著 富良野町  
（上川） 富良野町教育委員会 1966 63p 26cm 〔松下亘著作資料 52〕  
共同刊行：富良野町東山地区郷土研究会 081.6/MA/52
55. 北海道宗谷郡浜猿払遺跡調査報告 松下 亘／著 石川 辰也／著 〔札幌〕 〔北海  
道考古学会〕 1966 p17～30 26cm 〔松下亘著作資料 53〕 「北海道考古学」  
第2輯別刷、表紙の書名：宗谷郡浜猿払遺跡 081.6/MA/53
56. 北海道考古学邦文文献目録 第2集（1961～1965） 松下 亘／著 小樽 松下亘  
1966 96p 26cm 〔松下亘著作資料 54〕 付：樺太千島考古学文献目録  
081.6/MA/54
57. 北海道長万部町出土の冠状石製品 本州の石冠に対比される資料 松下 亘／著  
〔札幌〕 〔北海道文化財保護協会〕 1967 p60～65 21cm 〔松下亘著作資料  
55〕 「北海道の文化」第11号掲載文献の電子複写 081.6/MA/55
58. 北海道の考古学と文献 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道新聞社〕 1967 1枚  
30cm 〔松下亘著作資料 56〕 北海道新聞昭和42年2月2日掲載記事の電子複写  
081.6/MA/56
59. 北海道斜里郡知床岬遺跡 松下 亘／著 〔東京〕 誠文堂新光社 1967 p77  
26cm 〔松下亘著作資料 57〕 「日本考古学年報」15（昭和37年度）掲載文献の  
電子複写 081.6/MA/57
60. 1966年の北海道に於ける考古学調査の展望 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道  
考古学会〕 1967 p69～7126cm 〔松下亘著作資料 58〕 「北海道考古学」第3  
輯別刷 081.6/MA/58
61. 美々貝塚 松下 亘／〔ほか〕著 〔千歳〕 〔千歳市〕 1967 p131～166  
図版10p 26cm 〔松下亘著作資料 59〕 「千歳遺跡」（1967年3月刊行）抜刷  
081.6/MA/59

62. 網走湖底遺跡 松下 亘／著 米村 哲英／著 網走 網走市立郷土博物館 1967  
59p 26cm 〔松下亘著作資料 60〕 網走市立郷土博物館報告 2 081.6/MA/60
63. 知床半島の遺跡 松下 亘／〔ほか〕著 札幌 〔北海道教育委員会〕 1967  
p61～81 26cm 〔松下亘著作資料 61〕 「北海道文化財シリーズ第9集 知床半  
島特別調査報告」の別刷 081.6/MA/61
64. 北海道考古の旅 北海道の考古学資料所蔵案内 松下 亘／著 〔東京〕 〔ニューサ  
イエンス社〕 1967 p17～21 26cm 〔松下亘著作資料 62〕 「月刊考古学ジャ  
ーナル」第8号抜刷 081.6/MA/62
65. 北海道とその隣接地域の動物意匠遺物について 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道考  
古学会〕 1968 p64～83 26cm 〔松下亘著作資料 63〕 「北海道考古学」第4  
輯別刷 081.6/MA/63
66. 北海道千歳市美々貝塚 松下 亘／著 〔東京〕 誠文堂新光社 1968 p68  
26cm 〔松下亘著作資料 64〕 「日本考古学年報」16（昭和38年度）掲載文献の  
電子複写 081.6/MA/64
67. 名取武光先生著作目録 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道考古学会〕 1968 p3～7  
26cm 〔松下亘著作資料 65〕 「北海道考古学」第4輯別刷 081.6/MA/65
68. 手宮洞窟岩壁彫刻の研究史 博物館シリーズ No. 7 松下 亘／著 名取 武光／著  
小樽 小樽市博物館 1968 19p 22cm 〔松下亘著作資料 66〕 付：手宮洞窟岩  
壁彫刻関係文献 081.6/MA/66
69. 開拓使札幌本庁本庁舎跡発掘調査報告 第3章調査経過について 松下 亘／著  
〔札幌〕 開拓使札幌本庁本庁舎跡調査団 1968 p8～11 27cm 〔松下亘著作資料  
67〕 第3章の執筆を担当 081.6/MA/67
70. 北海道と南樺太の琥珀玉について 松下 亘／著 〔東京〕 〔物質文化研究会〕  
1968 p27～41 26cm 〔松下亘著作資料 68〕 「物質文化」12号抜刷  
081.6/MA/68
71. 手宮古代文字展について 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道文化財保護協会〕  
1968p36 21cm 〔松下亘著作資料 69〕 「北海道の文化」15号掲載記事の電子  
複写 081.6/MA/69
72. 北海道宗谷郡浜猿払遺跡 松下 亘／著 〔東京〕 〔日本考古学協会〕 1969  
p67 26cm 〔松下亘著作資料 70〕 「日本考古学年報」17（昭和39年度）掲載  
記事の電子複写 081.6/MA/70
73. 北海道江別市高砂遺跡 松下 亘／著 〔東京〕 〔日本考古学協会〕 1969  
p70～71 26cm 〔松下亘著作資料 71〕 「日本考古学年報」17（昭和39年度）掲  
載記事の電子複写 81.6/MA/71
74. 北海道千歳市美々貝塚 松下 亘／著 〔東京〕 誠文堂新光社 1969 p73～74  
26cm 〔松下亘著作資料 72〕 「日本考古学年報」17（昭和39年度）掲載文献の  
電子複写 081.6/MA/72

75. 縄文後期文化 北海道 松下 亘／著 名取 武光／著 [東京] [雄山閣] 1969  
p181～202 21cm [松下亘著作資料 73] 「新版考古学講座」第3巻「先史文化」掲載記事の電子複写 081.6/MA/73
76. 幻の完形須恵器 故関矢留作氏の発掘品 松下 亘／著 [札幌] [北海道文化財保護協会] 1970 p38～40 21cm [松下亘著作資料 74] 「北海道の文化」第19号別刷 081.6/MA/74
77. フゴッペ洞窟 フゴッペ洞窟調査団／編 松下 亘／〔ほか〕分担執筆 東京  
ニューサイエンス社 1970 157, 3p 図版55枚 26cm [松下亘著作資料 75]  
付図1枚: WALL ENGRAVINGS THE FUGOPPE CAVE 081.6/MA/75
78. 小樽で発見された大形有孔円礫について オホーツク文化の南漸に関する一資料(?)  
に対する検討 松下 亘／著 [札幌] [北海道文化財保護協会] 1971 p96～103  
21cm [松下亘著作資料 76] 「北海道の文化」第20号別刷 081.6/MA/76
79. 「知床岬」地質図幅内の遺跡 松下 亘／著 [札幌] 北海道開発庁 1971  
8p 21cm [松下亘著作資料 77] 「知床岬(網走-第19号)5万分の1地質図  
幅説明書」掲載 081.6/MA/77
80. 天内山 続縄文・擦文・アイヌ文化の遺跡 松下 亘／〔ほか〕著 [余市町(後志)]  
余市町教育委員会 1971109p 26cm [松下亘著作資料 78] 081.6/MA/78
81. 北海道札幌市北栄遺跡 松下 亘／〔ほか〕著 [東京] 誠文堂新光社 1971  
p80～8126cm [松下亘著作資料 79] 「日本考古学年報」19(昭和41年度)掲  
載文献の電子複写 081.6/MA/79
82. 北海道考古学邦文文献目録 第3集(1966～1970) 松下 亘／著 江別 松下亘  
1972 121p 26cm [松下亘著作資料 80] 付:北海道旧石器・中石器文化分類  
文献目録 081.6/MA/80
83. 北海道余市町大浜中遺跡の遺物 特に一括出土した青磁について 松下 亘／著  
〔札幌〕 [北海道考古学会] 1973 p125～133 26cm [松下亘著作資料 81]  
「北海道考古学」第9輯抜刷 081.6/MA/81
84. 美深型石器について 北海道北東地域における特殊な石器 松下 亘／著 [東京]  
〔物質文化研究会〕 1973 p56～64 26cm [松下亘著作資料 82] 「物質文化」  
21号抜刷 081.6/MA/82
85. フゴッペ洞窟について 松下 亘／著 札幌 札幌西ロータリークラブ 1973  
p3349～3350 19cm [松下亘著作資料 83] 「札幌西ロータリークラブ会報」  
第644号掲載文献 081.6/MA/83
86. 西股 函館市宇紅葉山西股遺跡発掘調査報告書 松下 亘／編 札幌 北海道第四紀  
研究会 1974 118p 図版45枚 26cm [松下亘著作資料 84] 081.6/MA/84
87. 新潟武彦氏と私設考古学資料室 松下 亘／編 [東京] [ニューサイエンス社]  
1974 p16～17 26cm [松下亘著作資料 85] 「月刊考古学ジャーナル」97号  
掲載文献の電子複写 081.6/MA/85

88. **ウスタイベ遺跡の発掘を終えて** 松下 亘／編 [札幌] [北海道開拓記念館]  
1974 p5 26cm [松下亘著作資料 86] 「北海道開拓記念館だより」4巻3号掲  
載文献の電子複写 081.6/MA/86
89. **坊主山遺跡 文化財シリーズ10** 松下 亘／編 [江別] [江別市] 1975  
1枚 15×22cm [松下亘著作資料 87] 「広報えべつ」第424号の記事の切り  
抜き 081.6/MA/87
90. **枝幸町ウスタイベ遺跡予備調査報告** 松下 亘／[ほか] 著 [札幌] [北海道開拓  
記念館] 1975 78p 26cm [松下亘著作資料 88] 「北海道開拓記念館調査報  
告」第9号別刷 081.6/MA/88
91. **柳沢第19地点 北海道紋別市柳沢第19地点調査報告** 松下 亘／[ほか] 著  
[紋別] 紋別市教育委員会 1975 30p 図版10枚 26cm [松下亘著作資料 89]  
081.6/MA/89
92. **旧豊平川河岸遺跡 江別市第31号遺跡** 松下 亘／著 中村 斎／著 江別 江別  
市教育委員会 1976 43p 26cm [松下亘著作資料 90] 江別市文化財調査報告  
書2 081.6/MA/90
93. **小島の沢遺跡発掘調査報告書 江別市第34号遺跡** 松下 亘／著 中村 斎／著 江  
別 江別市教育委員会 1976 40p 26cm [松下亘著作資料 91] 江別市文化財  
調査報告書3 081.6/MA/91
94. **北海道考古学邦文文献目録 第4集(1971～1975)** 松下 亘／著 江別 松下亘  
1976 112p 26cm [松下亘著作資料 92] 081.6/MA/92
95. **峰山巖先生著作文献抄録** 松下 亘／著 [札幌] 北海道考古学会 1976 p3～5  
26cm [松下亘著作資料 93] 「北海道考古学」第12輯掲載文献の電子複写  
081.6/MA/93
96. **発掘と調査 1 北海道 動向・ウスタイベ遺跡** 松下 亘／著 [東京] [日本考  
古学協会] 1976 p10 12 26cm [松下亘著作資料 94] 「日本考古学年報」  
27(1974年度)の掲載記事の電子複写 081.6/MA/94
97. **博物館案内 北海道開拓記念館 特に考古関係を中心に** 松下 亘／著 東京  
ニューサイエンス社 1976 p27～28 26cm [松下亘著作資料 95] 月刊「考古  
学ジャーナル」No.122掲載 081.6/MA/95
98. **1975年の動向 (9) 北海道** 松下 亘／著 [東京] [ニューサイエンス社]  
1976 p69～76 26cm [松下亘著作資料 96] 月刊「考古学ジャーナル」No. 123  
抜刷 081.6/MA/96
99. **北海道網走市二ツ岩遺跡発掘調査概報** 松下 亘／ほか著 札幌 北海道開拓記念館  
1977 p75～85 26cm [松下亘著作資料 97] 「北海道開拓記念館調査報告」第  
13号抜刷 081.6/MA/97
100. **新岡武彦著「樺太・北海道の古文化」12の発刊に当っての所感** 松下 亘／著  
江別 北海道史研究協議会 1978 p7～8 26cm [松下亘著作資料 98]

「会報」第22号掲載

081.6/MA/98

101. **クマの頭部をかたどった有孔石製品 文化財シリーズ54** 松下 亘／著 〔江別〕  
〔江別市〕 1978 1枚 19×26cm 〔松下亘著作資料 99〕 「広報えべつ」第  
468号の切り抜き 081.6/MA/99
102. **馬場脩考古学民族学著作目録** 松下 亘／著 札幌 北海道出版企画センター  
1979 p267～268 21cm 〔松下亘著作資料 100〕 「樺太・千島考古・民族誌3」  
掲載文献の電子複写 081.6/MA/100
103. **北海道網走市ニツ岩遺跡第4次発掘調査概報** 松下 亘／〔ほか〕著 〔札幌〕  
〔北海道開拓記念館〕 1980 p77～89 26cm 〔松下亘著作資料 101〕  
「北海道開拓記念館調査報告」第19号別刷 081.6/MA/101
104. **こぶ志焼、小森忍、三平皿、焼酎德利、酢德利、中世陶器、宮下貞一郎、輸入陶磁器**  
松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道新聞社〕 1981 冊 26cm 〔松下亘著作資料 102〕  
「北海道大百科事典」上下巻の項目解説の電子複写 081.6/MA/102
105. **琥珀** 松下 亘／著 東京 雄山閣 1982 p193～204 26cm 〔松下亘著作資料  
103〕 「縄文文化の研究 第8巻 社会・文化」掲載 081.6/MA/103
106. **余市郡余市町フゴッペ貝塚について 昭和十七年の試掘記録および補遺** 松下 亘  
／著 〔札幌〕 〔北海道史研究会〕 1983 p51～63 25cm 〔松下亘著作資料  
104〕 「北海道史研究」33号抜刷 081.6/MA/104
107. **「北海道考古学会」創立のころ** 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道考古学会〕 1984  
p87～90 26cm 〔松下亘著作資料 105〕 「北海道考古学」第20輯抜刷  
081.6/MA/105
108. **北海道出土の中国陶磁** 松下 亘／著 大阪 清文堂 1984 p271～305 22cm  
〔松下亘著作資料 106〕 「北海道の研究2 考古篇2」掲載 081.6/MA/106
109. **北海道における擦切技法について 石斧製作からのアプローチ** 松下 亘／著  
〔札幌〕 〔北海道出版企画センター〕 1984 p371～387 26cm 〔松下亘著作  
資料 107〕 「河野広道博士没後20年記念論文集」抜刷 081.6/MA/107
110. **北海道余市町沢町出土の柱状石斧** 松下 亘／著 札幌 北海道考古学会 1986  
p1～3 26cm 〔松下亘著作資料 108〕 「北海道考古学会だより」第26号掲載  
081.6/MA/108
111. **擦文式土器の刻印について** 松下 亘／著 東京 物質文化研究会 1986 p19～  
39 26cm 〔松下亘著作資料 109〕 「物質文化」第47号掲載 081.6/MA/109
112. **石附喜三男氏の思い出** 松下 亘／編 札幌 〔札幌市教育委員会〕 1987  
p220 26cm 〔松下亘著作資料 110〕 「札幌市文化財調査報告書」29 (T361 遺  
跡) 掲載文献の電子複写 081.6/MA/110
113. **北海道考古学邦文文献目録 第5・6集 (1976～1985)** 松下 亘／編  
江別 松下亘 1987 311p 26cm 〔松下亘著作資料 111〕 付：旧千島・旧樺太

114. 擦文式土器の刻印について 松下 亘／編 〔札幌〕〔北海道考古学会〕 1987 p6  
26cm 〔松下亘著作資料 112〕 「北海道考古学会だより」第28号掲載  
081.6/MA/112
115. 北限の出土青磁の謎 松下 亘／編 東京 日本陶磁協会 1987 p11～15  
21cm 〔松下亘著作資料 113〕 「陶説」第415号掲載 081.6/MA/113
116. 名取武光先生略年譜・名取武光先生著作目録・出会い そして別れ 松下 亘／著  
〔札幌〕〔北海道考古学会〕 1988 p1～9, 45～48 26cm 〔松下亘著作資料  
114〕 「名取武光先生追悼特集（北海道考古学第24輯別刷）」掲載 081.6/MA/114
117. 関正氏のことども 北海道考古学のパイオニアの一人 松下 亘／著 札幌 北海道  
文化財保護協会 1988 p4～15 21cm 〔松下亘著作資料 115〕 「北海道の文  
化」59掲載 1.6/MA/115
118. 北海道の再生土製円盤 その一部の実態と青森県との対比 松下 亘／著 〔札幌〕  
〔北海道考古学会〕 1989 p53～77 26cm 〔松下亘著作資料 116〕 「北海道  
考古学」第25輯抜刷 081.6/MA/116
119. 弁天貝塚出土の陶磁器に関する考察 松下 亘／著 苫小牧 苫小牧市教育委員会  
1989 p73～81 26cm 〔松下亘著作資料 117〕 「弁天貝塚3 幕末期以降に於ける  
アイヌ貝塚の発掘調査報告書」掲載 081.6/MA/117
120. イルエカシ遺跡出土の陶磁器の意義 松下 亘／著 〔平取町（日高）〕〔平取町  
遺跡調査会〕 1989 p253～260 26cm 〔松下亘著作資料 118〕 「イルエカシ  
遺跡」抜刷 081.6/MA/118
121. 北海道出土の中世武器 松下 亘／著 〔東京〕 平凡社 1989 p164～1  
65 26cm 〔松下亘著作資料 119〕 「よみがえる中世 4 北の中世津軽・北海道」  
掲載文献の電子複写 081.6/MA/119
122. 大川遺跡出土の陶磁器について 松下 亘／著 余市町（後志） 余市町教育委員会  
1990 p32～37 26cm 〔松下亘著作資料 120〕 「1989年度大川遺跡発掘調査  
概報 余市川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概要」の「V 考察 a」を執筆  
081.6/MA/120
123. 新潟先生さようなら 松下 亘／著 〔札幌〕〔北海道考古学会〕 1990  
p2 26cm 〔松下亘著作資料 121〕 「北海道考古学会だより」第36号掲載文献の  
電子複写 081.6/MA/121
124. 陶磁器 松下 亘／著 厚沢部町（桧山） 厚沢部町教育委員会 1991 p26～38  
26cm 〔松下亘著作資料 122〕 「館城趾遺構・範囲確認調査一第2・3次調査報告  
書」掲載 081.6/MA/122
125. 北海道の歴史時代の土器 松下 亘／著 東京 雄山閣 1996 p996～997  
26cm 〔松下亘著作資料 123〕 「日本土器事典」掲載文献の電子複写

081.6/MA/123

126. 内耳土器 松下 亘／著 東京 雄山閣 1996 p1000～100126cm  
〔松下亘著作資料 124〕 「日本土器事典」掲載文献の電子複写 081.6/MA/124
127. 中世陶器 松下 亘／著 東京 雄山閣 1996 p1000～100126cm 〔松下亘著作資料 125〕 「日本土器事典」掲載文献の電子複写 081.6/MA/125
128. 舶載陶磁器 松下 亘／著 東京 雄山閣 1996 p1002～1003  
26cm 〔松下亘著作資料 126〕 「日本土器事典」掲載文献の電子複写  
081.6/MA/126

### <民族・その他>

129. 新冠川上流の石灰石鉱床 北海道新冠郡新冠町で発見された大鉱床 松下 亘／著  
新冠町（日高） 新冠町 1963 22p 21cm 〔松下亘著作資料 129〕  
附：日高の山々 081.6/MA/129
130. 地形と地質 松下 亘／著 岩見沢 岩見沢市 1963 p204～220  
21cm 〔松下亘著作資料 130〕 「岩見沢市史」掲載文献の電子複写  
081.6/MA/130
131. 知床半島の褐鉄鉱 松下 亘／著 〔札幌〕 北海道開発局開発調査課 1966  
p17 26cm 〔松下亘著作資料 131〕 開調資 No. 4 081.6/MA/131
132. 「小樽の石蔵」の調査研究過程の分析 その出発から現状まで 松下 亘／著  
〔札幌〕 〔北海道地方史研究会〕 1973 p181～187 25cm 〔松下亘著作資料  
132〕 「北海道地方史研究」90号の抜刷 081.6/MA/132
133. 小樽の石蔵物語 第1話・第2話 松下 亘／著 札幌 北海道文化財保護協会 1973  
p11～12 21cm 〔松下亘著作資料 133〕 「北海道の文化」28掲載  
081.6/MA/133
134. 小樽の石蔵物語 第3話・第4話 松下 亘／著 札幌 北海道文化財保護協会  
1973 p8～9 21cm 〔松下亘著作資料 134〕 「北海道の文化」29掲載  
081.6/MA/134
135. 北海道開拓記念館の関係文献（館外刊行）一覧 松下 亘／著 札幌 北海道開拓記  
念館 1974 p2～6 26cm 〔松下亘著作資料 135〕 「北海道開拓記念館だより」  
V. 4掲載 081.6/MA/135
136. うさぎが飛ぶ 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道新聞社〕 1975 1枚  
26cm 〔松下亘著作資料 136〕 北海道新聞昭和50年1月23日夕刊記事の電子複  
写 081.6/MA/136
137. アイヌ関係新聞記事見出し目録 一九七四年 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道  
史研究会〕 1975 p59～72 26cm 〔松下亘著作資料 137〕 「北海道史研究」6



- 号抜刷 081.6/MA/137
138. 佐藤直太郎先生のことども 松下 亘／著 釧路 釧路市立郷土博物館 1975  
p90 26cm 〔松下亘著作資料 138〕 「釧路市立郷土博物館々報」No. 233 号掲  
載 081.6/MA/138
139. 小樽の特色を強く打ち出して 松下 亘／著 小樽 小樽市総務部広報課 1976  
p3 31cm 〔松下亘著作資料 139〕 「広報おたる」No. 334 号掲載  
081.6/MA/139
140. 産業考古学会創立と北海道の現状・課題 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道新聞社〕  
1977 1枚 28cm 〔松下亘著作資料 140〕 「北海道新聞（夕刊）」昭和 52 年 3  
月 19 日掲載記事 081.6/MA/140
141. アイヌ文献目録 和文編 松下 亘／編著 君 尹彦／編著 札幌 みやま書房  
1978 p428 27cm 〔松下亘著作資料 141〕 081.6/MA/141
142. 「アイヌ文献目録 和文編」を刊行して 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道新聞社〕  
1978 1枚 28cm 〔松下亘著作資料 142〕 「北海道新聞（夕刊）」昭和 52 年 3  
月 19 日掲載記事 081.6/MA/142
143. 越崎宗一先生著作目録 松下 亘／編 〔札幌〕 〔北海道史研究会〕 1978  
p48～62 26cm 〔松下亘著作資料 143〕 「北海道史研究」15・16 号合併号の  
抜刷 081.6/MA/143
144. 探石 松下 亘／著 札幌 札幌市教育委員会 1979 p70～712 1cm  
〔松下亘著作資料 144〕 「さっぽろ文庫 7 札幌事始」収録記事の電子複写  
081.6/MA/144
145. 民具等標本資料の所在に関する情報 北海道〔1〕 松下 亘／調査委員 〔吹田〕  
国立民族学博物館情報管理施設 1980 p1～5 26cm 〔松下亘著作資料 145〕  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 1」収録記事の電子複写  
081.6/MA/145
146. 所蔵資料目録の刊行を望む 松下 亘／著 札幌 北海道開拓記念館 1981  
p2 26cm 〔松下亘著作資料 146〕 「北海道開拓記念館だより」V. 10 No. 5  
掲載記事 081.6/MA/146
147. 自在鉤 文化財シリーズ 90 松下 亘／著 〔江別〕 〔江別市〕 1981  
p5 30cm 〔松下亘著作資料 147〕 「広報えべつ」504 号掲載記事  
081.6/MA/147
148. 地域の発展とともに歩む 松下 亘／著 東京 広済堂出版 1982 p18～19  
26cm 〔松下亘著作資料 148〕 「ポスト」20 巻 2 号掲載 081.6/MA/148
149. 民具等標本資料の所在に関する情報 北海道〔3〕 松下 亘／調査委員 〔吹田〕  
国立民族学博物館情報管理施設 1982 p1～14 26cm 〔松下亘著作資料 149〕  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 3」の収録記事の電子複写

081.6/MA/149

150. 「開拓の村」の建設 松下 亘／著 [札幌] [生活環境友の会] 1982  
p59～61 26cm [松下亘著作資料 150] 「生活環境行政 10 年をかえりみて」の収録記事の電子複写 081.6/MA/150
151. 波にうさぎ 松下 亘／著 江別 江別文学懇話会 1982 p33～34 21cm [松下亘著作資料 151] 「江別文学」No. 25 掲載 081.6/MA/151
152. 民具等標本資料の所在に関する情報 北海道〔4〕 松下 亘／調査委員 [吹田]  
国立民族学博物館情報管理施設 1983 p1～23 26cm [松下亘著作資料 152]  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 4」の収録記事の電子複写  
081.6/MA/152
153. 民俗関係出版物の所在に関する情報 北海道〔4〕 松下 亘／調査委員 [吹田]  
国立民族学博物館情報管理施設 1983 p422～430 26cm [松下亘著作資料 153]  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 4」の収録記事の電子複写  
081.6/MA/153
154. 民具等標本資料の所在に関する情報 北海道〔5〕 松下 亘／調査委員 [吹田]  
国立民族学博物館情報管理施設 1984 p1～12 26cm [松下亘著作資料 154]  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 5」の収録記事の電子複写  
081.6/MA/154
155. 民俗関係出版物の所在に関する情報 北海道〔5〕 松下 亘／調査委員 [吹田]  
国立民族学博物館情報管理施設 1984 p492～455 26cm [松下亘著作資料 155]  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 5」の収録記事の電子複写  
081.6/MA/155
156. 民具等標本資料の所在に関する情報 北海道〔6〕 松下 亘／調査委員 [吹田]  
国立民族学博物館情報管理施設 1985 p1～12 26cm [松下亘著作資料 156]  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 5」の収録記事の電子複写  
081.6/MA/156
157. 技術伝承者の所在に関する情報 北海道〔6〕 松下 亘／調査委員 [吹田]  
国立民族学博物館情報管理施設 1985 p365～370 26cm [松下亘著作資料 157]  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 6」の収録記事の電子複写  
081.6/MA/157
158. 民俗関係出版物の所在に関する情報 北海道〔6〕 松下 亘／調査委員 [吹田]  
国立民族学博物館情報管理施設 1985 p447～460 26cm [松下亘著作資料 158]  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 6」の収録記事の電子複写  
081.6/MA/158
159. 「波兎文」と「うさぎが飛ぶ」 松下 亘／著 [札幌] [北海道新聞社] 1985  
1 枚 26cm [松下亘著作資料 159] 「北海道新聞」昭和 60 年 9 月 6 日夕刊掲載  
記事の切り抜き 081.6/MA/159
160. 民具等標本資料の所在に関する情報 北海道〔7〕 松下 亘／調査委員 [吹田]  
国立民族学博物館情報管理施設 1986 p1～10 26cm [松下亘著作資料 160]

「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 7」収録記事の電子複写

081.6/MA/160

161. 民俗関係出版物の所在に関する情報 北海道〔7〕 松下 亘／調査委員〔吹田〕  
国立民族学博物館情報管理施設 1986 p397～417 26cm〔松下亘著作資料  
161〕 「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 7」収録記事の電子複写  
081.6/MA/161
162. 民具等標本資料の所在に関する情報 北海道〔8〕 松下 亘／調査委員〔吹田〕  
国立民族学博物館情報管理施設 1987 p4～2126cm〔松下亘著作資料 162〕 「国  
立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 8」収録記事の電子複写 081.6/MA/162
163. 民俗関係出版物の所在に関する情報 北海道〔8〕 松下 亘／調査委員〔吹田〕  
国立民族学博物館情報管理施設 1987 p451～469 26cm〔松下亘著作資料  
163〕 「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 8」収録記事の電子複写  
081.6/MA/163
164. 書評：『北海道の研究』第7巻 民俗・民族篇、『鍊場史話 郷土史ノート』、『鍊御殿  
郷土史ノート』 松下 亘／著 札幌 北海学園 1987 p82、84 26cm  
〔松下亘著作資料 164〕 「北海道から」第3号（特集：北海道をより深く知るた  
めの本 539冊）掲載 081.6/MA/164
165. 民俗関係出版物の所在に関する情報 北海道〔9〕 松下 亘／調査委員〔吹田〕  
国立民族学博物館情報管理施設 1988 p388～404 26cm〔松下亘著作資料 165〕  
「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 9」収録記事の電子複写  
081.6/MA/165
166. 民族民俗関係映像記録の所在に関する情報 北海道〔10〕 松下 亘／調査委員  
〔吹田〕 国立民族学博物館情報管理施設 1989 p261～268 26cm  
〔松下亘著作資料 166〕 「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 10」  
収録記事の電子複写 081.6/MA/166
167. 民族民俗関係出版物の所在に関する情報 北海道〔10〕 松下 亘／調査委員  
〔吹田〕 国立民族学博物館情報管理施設 1989 p307～325 26cm  
〔松下亘著作資料 167〕 「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 10」  
収録記事の電子複写 081.6/MA/167
168. 民族民俗関係出版物の所在に関する情報 北海道〔11〕 松下 亘／調査委員  
〔吹田〕 国立民族学博物館情報管理施設 1990 p321～334 26cm  
〔松下亘著作資料 168〕 「国立民族学博物館国内資料調査委員調査報告集 11」  
収録記事の電子複写 081.6/MA/168

#### <焼き物・レンガ>

169. 茂辺地煉化石製造所の遺跡を探ねて 松下 亘／著〔札幌〕〔北海道地方史研  
究会〕 1960 p26?30 26cm〔松下亘著作資料 169〕 「北海道地方史研究」35  
号収録文献の電子複写 081.6/MA/169

170. 『しろうちゆう徳利』の覚書 松下 亘／著 [札幌] [北海道地方史研究会] 1961p  
17～26 25cm [松下亘著作資料 170] 「北海道地方史研究」39号抜刷  
081.6/MA/170
171. 三平汁・三平皿考 松下 亘／著 札幌 北海道文化財保護協会 1969 p1～142  
1cm [松下亘著作資料 171] 「北海道の文化」16掲載 081.6/MA/171
172. 北海道西部地域における古い本州瓦 松下 亘／著 [札幌] 北海道開拓記念館  
1973 p1～8 26cm [松下亘著作資料 172] 「北海道開拓記念館研究年  
報」第2号別刷 081.6/MA/172
173. 北海道西部における鬼面鬼瓦について 松下 亘／著 [札幌] 北海道開拓記念  
館 1974 p25～3126cm [松下亘著作資料 173] 「北海道開拓記念館調査報告」  
第6号別刷 081.6/MA/173
174. 野幌の煉瓦 文化財シリーズ6 松下 亘／著 [江別] [江別市] 1974  
1枚 31cm [松下亘著作資料 174] 「広報えべつ」第420号掲載  
081.6/MA/174
175. 旧江別太煉化石工場に関する調査概報 松下 亘／著 [札幌] 北海道開拓記念  
館 1975 p149～157 26cm [松下亘著作資料 175] 「開拓記念館調査報告」  
第9号掲載文献の電子複写 081.6/MA/175
176. 野幌産の陶磁器 文化財シリーズ17 松下 亘／著 [江別] 江別市 1975  
1枚 31cm [松下亘著作資料 176] 「広報えべつ」第431号掲載  
081.6/MA/176
177. 北海道の窯と陶工 泉山了谷をさぐる(1)～(3) 松下 亘／著 [札幌]  
北海道開拓記念館 1976 1冊 27cm [松下亘著作資料 177] 「北海道開拓記  
念館調査報告」第12号、第14号、第16号別刷の合本 081.6/MA/177
178. 野幌丘陵の自然と歴史をさぐる(4) 松下 亘／著 札幌 北海道開拓記念館  
1977 p3 26cm [松下亘著作資料 178] 「北海道開拓記念館だより」Vol. 6  
No. 4掲載 081.6/MA/178
179. 登窯による手抜煉瓦の製造について 北海道野幌における事例を中心に 松下 亘  
／著 [札幌] 北海道開拓記念館 1977 p39～5126cm [松下亘著作資料 179]  
「北海道開拓記念館調査報告」第13号別刷 081.6/MA/179
180. 酢の古い容器”酢徳利”について とくに北海道開拓記念館資料を中心に 松下 亘  
／著 氏家 等／著 [札幌] 北海道開拓記念館 1977 p27～38 26cm [松下亘  
著作資料 180] 「北海道開拓記念館研究年報」第5号別刷 081.6/MA/180
181. 八雲焼 窯址の調査報告と解説 松下 亘／文・作図 氏家 等／文・作図  
[八雲町(渡島)] 八雲町教育委員会 1977 26p 21cm [松下亘著作資料  
181] 081.6/MA/181
182. 焼酎徳利について 明治期における新潟と北海道との関連資料 松下 亘／著 氏  
家 等／著 [札幌] 北海道開拓記念館 1978 p47～63 26cm [松下亘著作資

- 料 182) 「北海道開拓記念館研究年報」第 6 号別刷 081.6/MA/182
183. 石狩焼と市原常次郎 文化財シリーズ 47 松下 亘／著 〔江別〕 〔江別市〕  
1978 1 枚 30cm 〔松下亘著作資料 183〕 「広報えべつ」 46 1 号掲載  
081.6/MA/183
184. 北海道に現存している異色徳利について 容器文化史の一断面 松下 亘／著 東  
京物質文化研究会 1978 p10～23 26cm 〔松下亘著作資料 184〕 「物質文化」  
30 号掲載 081.6/MA/184
185. 旭神窯雑感 松下 亘／著 札幌 北海道農材工業 1978 p64～65 22cm  
〔松下亘著作資料 185〕 「雑器帖」(北海道農材工業発行) 掲載記事の電子複写  
081.6/MA/185
186. 酢徳利あれこれ 文化財シリーズ 53 松下 亘／著 〔江別〕 〔江別市〕  
1978 1 枚 30cm 〔松下亘著作資料 186〕 「広報えべつ」 第 467 号掲載  
記事の切り抜き 081.6/MA/186
187. いわゆる「箱館焼」の銘款について 道内資料による分類と分析 松下 亘／著  
〔札幌〕 北海道史研究会 1978 p42～47 26cm 〔松下亘著作資料 187〕 「北  
海道史研究」15・16 合併号掲載記事の電子複写 081.6/MA/187
188. 北海道のやきもの 松下亘／著 札幌 北海道新聞社 1978 279p 22cm 〔松下亘  
著作資料 188〕 081.6/MA/188
189. のぼり窯体験記 松下 亘／著 〔札幌〕 〔北海道新聞社〕 1979 1 枚  
28cm 〔松下亘著作資料 189〕 「北海道新聞」昭和 54 年 1 月 17 日(夕刊)  
掲載記事 081.6/MA/189
190. レンガ 松下 亘／著 札幌 札幌市 1979 p72～73 19cm 〔松下亘著作資料  
190〕 「さっぽろ文庫 7 札幌事始」掲載 081.6/MA/190
191. 小樽のカワラ 特に若狭カワラについて 松下 亘／著 東京 物質文化研究会  
1979 p30～42 26cm 〔松下亘著作資料 191〕 「物質文化」第 32 号掲載  
081.6/MA/191
192. 明治中期の北海道製麻株式会社レンガ造倉庫の記録 松下 亘／著 〔札幌〕 北海道  
開拓記念館 1979 p133～143 26cm 〔松下亘著作資料 192〕 「北海道開拓  
記念館研究年報」第 7 号掲載文献の電子複写 081.6/MA/192
193. 小森忍先生の陶業 大連、瀬戸、野幌における 松下 亘／著 〔札幌〕 北海道工  
業技協会 1980 8p 26cm 〔松下亘著作資料 193〕 「窯業技術講習会資料」(昭  
和 54 年度講習会資料) 講演要旨 081.6/MA/193
194. 陶磁器 松下 亘／著 札幌 北海道開拓記念館 1980 p97～108 26cm  
〔松下亘著作資料 194〕 「北海道開拓記念館研究報告」第 5 号(北海道の伝統的  
生産技術) 掲載 081.6/MA/194

195. **北の衣食住 せともの(1)～(20)** 松下 亘／著 [札幌] [北海タイムス社]  
1980 20枚 26cm [松下亘著作資料 195] 「北海タイムス」昭和55年5月2  
1日から7月2日の連載記事の電子複写  
内容：はじめに・三平皿の語源・三平皿の沿革・印判染付(上)・印判染付(下)・三  
平皿と生活・酢德利・尾道型の酢德利・大阪型の酢德利・靱型の酢德利・鳥取型・諸寄  
型・酢德利誕生から終えん(上)・酢德利誕生から終えん(下)・焼酎の需給状況・焼  
酎德利概観・焼酎徳利の沿革・焼酎徳利の窯場・外装と荷姿・焼酎徳利の俗称・おわ  
りに  
081.6/MA/195
196. **北辺のやきもの やきもの随想** 松下 亘／著 東京 小学館 1980 p84～87  
26cm [松下亘著作資料 196] 「探訪日本の陶芸 12 益子・会津 関東・東北・  
北海道」掲載記事の電子複写  
081.6/MA/196
197. **旭川地域のレンガ史概観 野幌地域との比較資料** 松下 亘／著 [札幌] 北海道  
開拓記念館 1980 p49～56 26cm [松下亘著作資料 197] 「北海道開拓記念  
館調査報告」第19号掲載記事の電子複写  
081.6/MA/197
198. **野幌窯業史** 松下 亘／編著 江別 野幌窯業振興協会 1980 312p 27cm [松  
下亘著作資料 198] 平成12年7月増刷発行  
081.6/MA/198
199. **「野幌窯業史」を執筆して** 松下 亘／著 [札幌] [北海道新聞社] 1枚  
28cm [松下亘著作資料 199] 「北海道新聞」昭和55年7月12日(夕刊)掲載  
記事  
081.6/MA/199
200. **駄知産三平皿について** 松下 亘／著 氏家 等／著 札幌 北海道開拓記念館  
1981 p51～66 26cm [松下亘著作資料 200] 「北海道開拓記念館研究年報」  
第9号掲載記事  
081.6/MA/200
201. **野幌地域のレンガ史** 松下 亘／著 [札幌] [北海道開拓記念館] 1981  
p89～102 26cm [松下亘著作資料 201] 「北海道開拓記念館研究報告」第6号  
(野幌丘陵とその周辺の自然と歴史)掲載文献の電子複写  
081.6/MA/201
202. **こぶ志焼・小森忍・三平皿・焼酎德利・酢德利・宮下貞一郎** 松下 亘／著 [札幌]  
[北海道新聞社] 1981 6枚 30cm [松下亘著作資料 202] 「北海道大百科  
事典 上・下巻」の執筆項目の電子複写  
081.6/MA/202
203. **箱館焼 北海道の近世窯** 松下 亘／著 [東京] [平凡社] 1981 p108～109  
30cm [松下亘著作資料 203] 「日本のやきもの集成 1 北海道・東北・関東」  
の掲載文献の電子複写  
081.6/MA/203
204. **郷愁の三平汁・三平皿** 松下 亘／著 札幌 北海道観光百景 1982 p62～63  
26cm [松下亘著作資料 204] 「ほっかいどう観光百景」21巻2号(1982年2  
月号)掲載記事  
081.6/MA/204
205. **歴史は浅いが優れた手作りの味 北海道ものがたり やきものガイド** 松下 亘／  
著東京 朝日新聞社 1982 p94～95 30cm [松下亘著作資料 205] 「朝日旅  
の百科 北海道 道央・道南」掲載  
081.6/MA/205

206. 野幌と小森忍 文化財シリーズ 99-100 (上・下) 松下 亘/著 [江別] [江別市] 1982 2枚 30cm [松下亘著作資料 206] 「広報えべつ」第 513 号～514 号掲載記事の切り抜き 081.6/MA/206
207. 北海道と「山岡陶芸」 松下 亘/著 [札幌] [北海道新聞社] 1983 1枚 26cm [松下亘著作資料 207] 「北海道新聞」昭和 58 年 2 月 16 日 (夕刊) 掲載記事の電子複写 081.6/MA/207
208. 樺戸集治監の上水道調査概報 [昭和 57 年度] 松下 亘/ほか著 [札幌] 北海道開拓記念館 1983 p105～126 26cm [松下亘著作資料 208] 「北海道開拓記念館調査報告」第 22 号別刷 081.6/MA/208
209. 北尾コレクションの意義 松下 亘/著 [札幌] [北海道新聞社] 1983 1枚 26cm [松下亘著作資料 209] 「北海道新聞」昭和 58 年 7 月 9 日 (夕刊) 掲載記事の電子複写 081.6/MA/209
210. 土を化して玉と成す 小森忍の生涯 (1) ～ (18) 松下 亘/著 [東京] [日本陶磁協会] 1983 1冊 26cm [松下亘著作資料 210] 「陶説」の連載記事 (366 号～384 号) の電子複写を合冊したもの 081.6/MA/210
211. 煉瓦場の職人 鈴木煉瓦工場 松下 亘/著 札幌 札幌市 1983 p90～95 19cm [松下亘著作資料 211] 「さっぽろ文庫 27 職人物語」掲載 081.6/MA/211
212. 樺戸集治監の上水道調査概報 昭和 58 年度 松下 亘/著 [札幌] [北海道開拓記念館] 1984 p119～136 26cm [松下亘著作資料 212] 「北海道開拓記念館調査報告」第 23 号別刷 081.6/MA/212
213. 登窯当時の煉瓦工場に寄せて 松下 亘/著 江別 蕃光俳画会 1984 p56 26cm [松下亘著作資料 213] 「俳画と私 蕃光画集」(砥上蕃光著) 掲載記事の電子複写 081.6/MA/213
214. 樺戸集治監の上水道調査概報 昭和 59 年度 松下 亘/ほか著 [札幌] [北海道開拓記念館] 1985 p107～116 26cm [松下亘著作資料 214] 「北海道開拓記念館調査報告」第 24 号別刷 081.6/MA/214
215. 「小森忍」余滴 松下 亘/著 [東京] [日本陶磁協会] 1985 p78～81 22cm [松下亘著作資料 215] 「陶説」第 391 号掲載文献の電子複写 081.6/MA/215
216. 三平皿 表紙写真の説明 松下 亘/著 札幌 北海道開拓記念館友の会 1986 p0 26cm [松下亘著作資料 216] 「とどまつ」第 14 号掲載 081.6/MA/216
217. 空知集治監跡試掘調査報告 松下 亘/著 平川 善祥/著 三笠 三笠市立博物館 1988 p1～18 26cm [松下亘著作資料 217] 「三笠市立博物館年報」第 8 号掲載 081.6/MA/217
218. 北尾義一氏寄贈資料の特色 松下 亘/著 札幌 北海道開拓記念館 1988 p35～42 26cm [松下亘著作資料 218] 「北尾義一氏資料目録 (北海道開拓記念館一括資料目録)」第 20 集掲載 081.6/MA/218

219. **道庁旧本庁舎赤レンガ百年刻印の小発見** 松下 亘／著 [札幌] [北海道新聞社] 1988 1枚 27cm [松下亘著作資料 219] 「北海道新聞」昭和63年6月9日(夕刊)掲載 081.6/MA/219
220. **札幌地域のレンガ史 その実状と若干の新資料** 松下 亘／著 札幌 札幌市教育委員会文化資料室 1988 p7~22 21cm [松下亘著作資料 220] 「札幌の歴史」第15号掲載文献の電子複写 081.6/MA/220
221. **上水道施設のレンガに関する調査** 松下 亘／著 畑山 義弘／著 札幌 北海道開拓記念館 1990 p40~48 26cm [松下亘著作資料 221] 「北海道開拓記念館研究報告」第10号(「樺戸集治監上水道遺跡の調査」)掲載 081.6/MA/221
222. **窯里探訪 北海道** 松下 亘／著 [東京] [ぎょうせい] 1990 p70~72 30cm [松下亘著作資料 222] 「やきもの大百科」第1巻掲載文献の電子複写 081.6/MA/222
223. **小森忍の生涯** 松下 亘／著 江別 江別市 1991 300p 20cm [松下亘著作資料 223] 叢書江別に生きる3 081.6/MA/223
224. **企画展に寄せて** 松下 亘／執筆 夕張 夕張市美術館 1993 [p1] 26cm [松下亘著作資料 225] 夕張市美術館企画展「空知のこころ'93 工芸作家たち」の序文 081.6/MA/225
225. **江別市セラミックアートセンター展示案内** 松下 亘／ほか執筆 江別市セラミックアートセンター／編 江別 江別市セラミックアートセンター 1994 59p 26cm [松下亘著作資料 224] 081.6/MA/224



## 屯田兵資料目録

< 『山田文庫目録』(北海道立図書館編・発行 昭和 44 年) 序文の再掲載 >

本書は、明治 7 年に北海道最初の屯田兵として福島県会津から琴似兵村に移住した山田貞介氏、並に貞介氏の長男で多年、北海道庁の技師として本道農業の指導にあたった山田勝伴氏の父子 2 代にわたる資料の目録である。

貞介氏は琴似兵村のほか各地で屯田兵の教育に従事し、明治 10 年には西南の役に参加、また日清、日露の戦役にも加わり、琴似屯田の出身では最も古参の将校であった。

貞介氏の資料はその間にのこされた来簡・メモ書き、写真等が主なものであり、屯田兵や当時の本道の社会事情を知る好資料である。

勝伴氏は明治 37 年に札幌農学校を卒業と同時に道庁技手となり、大正 13 年勅任技師となり職を辞した。その間、数度にわたって中国、欧米を視察、本道の農業の近代化に貢献した。氏は今から 50 年前に道立博物館の設立を提唱したが、このことからみてもその網眼のただならぬものを感じさせる。さらに、屯田兵を中心とした北海道史研究を行い「北海道最初の屯田兵」の著述をのこしている。資料は札幌農学校時代から収集した農業書、道庁の執務資料、調査報告書、雑誌等で本道農政の研究資料として貴重なものが多い。

本館ではこのたび寄贈されたこれらの資料を、山田文庫と名づけ他と区別して保管することとした。広く一般の利用を望むものである。

時あたかも開道百年、貴重な文化財を心よく御寄贈下さった山田勝夫氏、山田勝美氏、山田信子氏、林善茂氏に深く敬意と感謝の意を表するとともに、最初に寄贈のための斡旋の労をとって下さった蒲田順一氏に衷心からお礼を申し上げる。

昭和 44 年 1 月 30 日

< 整理にあたって >

山田文庫目録に収録されている、山田貞介に関わる屯田兵関係文書類と山田勝伴調査に関わる屯田兵制度調査材料を統合し、その内容を概括できるよう下記要領の通り、細分類作業を行った。

細分類作業の要領

- (1) 統合した資料を **10** 項目に細分類し、1 点ごとを袋づめし、その袋表面に内容を簡略に標記した。
- (2) **10** 項目中 1～7 項目は、山田貞介が在勤した期間の兵村名をもって立項した。  
**8～10** 項目は兵制全般に関わる資料や兵村名を明らかにできなかった資料、研究調査の材料にあてた。

- (3) 兵村名は、行政村名との関連を考慮し、南北、東西、上下等の区分をはぶき、排列は山田貞介の在勤順とした。山田貞介の履歴、兵籍関係の資料は原隊である「琴似兵村」に含めた。
- (4) 納内兵村在勤は短期間で地理的にも近接しているので、西秩父、東秩父兵村と合せ「秩父・納内兵村」を立項し、関係資料をここに集めた。
- (5) どの兵村に属するか不分明の資料は、「兵制全般・兵村不明」の項に含めた。

細分類項目と資料点数

(1) 琴似兵村	01～107	107点	3分冊
(2) 江別兵村（篠津分隊）	01～05	5点	
(3) 東旭川兵村	01～88	88点	3分冊
(4) 滝川兵村	01～02	2点	
(5) 輪西兵村	01～07	7点	
(6) 秩父・納内兵村	01～69	69点	2分冊
(7) 湧別兵村	01～07	7点	
(8) 演習・作業問題	01～52	52点	2分冊
(9) 兵制全般・兵村不明	01～39	39点	2分冊
(10) 屯田兵制度調査材料	01～37	37点	
	計	413点	17冊

上記10項目413点を17冊に分けて整理し、それぞれの内容細目を掲載した。

屯田兵資料〔1〕 琴似兵村〔1-29〕 29点 099/Y/4043-1~29

1. 兵員名一覧〔明治10年代〕1枚
2. 分隊員名簿〔明治10年代〕3枚
3. 授産事業他文書類〔明治10年代〕1枚 \*一枚物の関係文書をここに集めた
4. 山田貞介宛書簡〔明治10年代〕1枚 \*山田貞介(連盟のものを含む)宛書簡類 17枚
5. 領収書類〔明治10年代〕25枚 \*山田貞介宛及び山田貞介差出し領収書類を集めた
6. 書類紙袋 山田用1枚 明治10年10月
7. 製糸製網賃金 第一中隊軍曹伍長 税所大尉 明治11年3月15日 3丁
8. 払下品受納證書式 明治11年3月 1枚
9. 大工塗物職他雇入掛合 週番所 明治11年9月4日1枚 \*各分隊軍曹宛
10. 製煉課受領書 明治11年 綴3枚 \*注1枚は皮上納調
11. 明治十年西征碑文案 山田顕義 明治12年2月1枚 \*屯田兵戦病没者名
12. 受取金員渡簿 第六分隊軍曹山田扣 明治13年12月改 1冊
13. 宅飼蚕種人名、開墾坪数調 牧野清蔵 明治14年9月29日1枚 \*稲種の記事あり、懲罰令関係文書を貼付
14. 中村家起領収書 明治14年12月5日 山田軍曹宛 1枚
15. 戸田重之宛書簡控 山田貞介 明治15年2月7日 2枚 \*移住の件 下書きあり
16. 武装検査順延の達 週番所 明治15年5月20日 1枚
17. 練兵人員調 山田貞介 明治16年9月 5枚 \*9月1日、3日、5日、6日、7日分
18. 週番所、中村家起他領収書 琴似週番所 明治16年 25通
19. 明治十六年積金利子 1通 \*兵員別金額
20. 蚕具調 明治17年12月 3通
21. 週番所、中村家起他領収書 琴似週番所 明治17年 4通
22. 領収書 山田貞介宛 明治17-18 10通 \*年不明1通あり
23. 射的賞下賜欠番届 三浦安太郎 明治18年2月15日 山田軍曹宛1枚
24. 週番所、中村家起他領収書 琴似週番所 明治18年 17通 \*年不明分を含む
25. 明治十八年屯田兵稼穡統計材料調 6丁 \*1戸分(山田家か) 屯田事務局野紙使用
26. 明治十八年度琴似学校経費精算調 2丁 \*収入高、支出高
27. 明治十八年半期琴似学校経費精算調扣 3丁 注・収入高、支出高、他1枚
28. 明治十八年度琴似学校経費精算調扣 2丁 \*収入高、支出高
29. 紋羽襦袢裁縫料支払調 明治18年 綴(7枚) \*紋羽(モンパ)、襦袢(シャツ)

屯田兵資料〔2〕 琴似兵村〔30-59〕 30点 099/Y/4043-30~59

30. 町立学校設置廃止規定 明治20年4月7日 2丁
31. 演習料請取證 明治20年5月 9枚 \*明治20年3月12日渡済調を付す

32. 白米他代金請求書 小泉瀨守 明治20年6月29日 1枚
33. 苗代出来工数調 小野新吉 明治20年7月1日 1枚
34. 兵術書注文の件 有則軒 1枚 \*永井実義宛領収書付
35. 余市郡川村駅ニ於テ仮設敵演習報告 明治20年 綴14枚 \*屯田兵本部名罫紙使用
36. 下着類領収書 今井藤七支店宛他 明治20年 綴6枚
37. 兵術書見積納品書 有則軒 永井実義宛 明治20年か? 3通 \*8月17日付、10月7日付、月日不明
38. 物資送券 有則軒 永井実義宛 明治21年1月25日 1枚 \*山田小隊副長から寺田大尉宛封筒
39. 玄米代金領収証 栗田正義(月形村) 明治21年3月28日 1枚
40. 兵術書注文の件 有則軒 永井実義宛 明治21年11月3日 1枚 \*封筒付き
41. 札幌郡6ヶ村産物品評会 明治21年11月14日 1枚
42. 材木許可願 中村家寿 明治22年3月19日 綴2枚
43. 春季行軍演習心得 本田親秀 明治22年4月6日 11丁
44. 上申 石山松吉 明治22年6月19日 1枚 種豚貸付の件
45. 寺田貞一書簡 建部丑之輔宛 明治22年7月12日 1枚 発寒村土地抵当
46. 断簡 明治22年7月25日 1枚 \*曾慶、真柳の姓あり
47. 養蚕報国 山田貞介 明治22年8月10日 1枚
48. 耕馬売却許可 第一大隊 山田貞介宛 明治22年11月20日 1枚
49. 豚飼養地所拝借願 山田貞介 明治22年12月2日 綴2枚
50. 中枝武雄書簡 安孫子倫彦・山田貞介宛 明治22年12月16日 1枚 \*十津川水害民屯田兵予定、麻種販売斡旋方
51. [札幌農学校] 兵学科別科生学期之儀ニ付伺 1枚
52. 兵科講義ノ一ト 山田家 1冊
53. 衛生学講義ノ一ト 山田勝行 明治23年4月上院 1冊
54. 白米、石油代請求書 明治23年7月31日 1枚
55. 山田貞介宛書簡 屯田兵副官部 明治23年8月22日 1枚
56. 山田曹長宛書簡 屯田兵副官部 明治23年8月25日 1枚 屯田兵司令部罫紙使用
57. 新琴似、篠路野火 本田親秀他 野崎貞次宛 明治24年5月8日 2枚 \*屯田歩兵第二大隊第一中隊罫紙使用
58. 山田貞介少尉任命通知 家村住義 吉田清憲宛 明治25年7月13日 1枚
59. 山田見習士官宛書簡 第一中隊長 明治25年7月16日 1枚 \*屯田兵第二大隊第一中隊罫紙使用

屯田兵資料〔3〕 琴似兵村〔60-107〕 48点 099/Y/4043-60~107

60. 共有地売買評決書 琴似発寒両村 明治31年5月 14丁 \*メモ1枚を付す

61. 印鑑証明願 山田貞介 明治33年2月13日 1枚
62. 土地委任状 山田貞介 明治33年2月 2枚
63. 兵籍訂正之儀二付上申 山田貞介 明治33年4月30日 2枚
64. 警鐘設置費寄附金収支決算報告 発起人 明治36年11月 1枚 \*印刷
65. 警鐘新設之図 1枚\*青焼
66. 岡村勘助在任証明書 大正12年9月25日 2通
67. 第1中隊宛書簡 第1大隊本部 10月22日検閲中止 1枚
68. 山田貞介宛書簡 鈴木 7月25日 1枚 \*川上少将巡廻賞与配当
69. 山田貞介宛書簡 篠森 1枚
70. 山田貞介宛書簡 寺田 1枚
71. 山田貞介宛書簡 垣見幾五郎追給地願の件 山田曹長宛 1通
72. 山田貞介他宛書簡 札幌農学校通学の件 1通
73. 戸石定仁宛書簡 山田貞介 1通 \*金銭返却
74. 書簡断片 准席軍尉三沢毅宛 1枚
75. 演習予定日課 4月11日 1枚
76. 山田分隊他名簿 3通
77. 屯田兵名、通番号 1枚
78. 石田三五郎の件 1通
79. 但木文吉の件 1通\*断簡
80. 戸籍取調依頼 山田曹長宛封書、封筒入り 2通
81. 兵員家族名 1枚
82. 開墾料一覧 1枚 \*開墾地面積
83. 餼粕、身欠上納 西谷幸吉(張碓村) 1枚
84. 甘薯製糖器械払下願(案) 1枚 \*札幌校園の器械を屯田兵積金で下渡しされたい
85. 牧草収高経費 1枚 \*屯田事務局名罫紙使用
86. 売却収入金メモ 2枚
87. 金銭送付 1枚
88. 兵員別金銭表 3丁 \*屯田兵本部罫紙使用
89. 差網代受取証 一瀬軍曹 9月6日 1枚
90. 養蚕畑作状況 1通 \*書簡断片
91. 麻代価 1枚 \*開拓使罫紙使用
92. 独身兵員へ配布の麻芋 週番所 10月11日 各軍曹宛
93. 寒中事業調 1通
94. 兵員別農耕養蚕調 5丁
95. 山田分隊蚕室蚕具拝借資料 1枚
96. 兵村販売店営業者心得 第一大隊 6丁 \*屯田歩兵第一大隊罫紙使用
97. 酒席招待 寺田 12月27日 山田他宛 1通,
98. 琴似学校之内規定案 味岡訓導 7月14日 4丁

99. 相撲見物家族人数調 軍曹島倉庄八 2通
100. 散薬袋 1枚 \*山田貞介の名あり
101. 営業調 中野小源太他3名 1枚 \*同紙に衛戍兵受取証(明治18年2月5日)あり
102. 郷友会例会日 1枚 \*第4~9回の月ごと日付
103. 旧下士追給地交換人名 1枚 \*43名分
104. 書筒袋 1枚 \*屯田兵第一大隊用、「宴会二円三十銭入ル」と表記あり
105. 山田貞介陸軍兵籍1枚もの
106. 山田貞介履歴書 1枚 \*断片
107. 山田貞介略歴 \*山田文庫の中、屯田兵資料の整理に用いた資料を参考までにここに収める。

**屯田兵資料〔4〕 江別兵村(篠津分隊)〔1-5〕 5点 099/Y/4044**

1. 製麻売買契約書 布施米三郎他 明治24年9月10日 1枚
2. 引続キ(継)書 川西幸八(江別兵村篠津分屯所) 明治25年7月18日 山田少尉宛 1枚
3. 給与地地図 1枚
4. 現役後の下士教育意見 3丁
5. 下士官ヲ遇スルタメ(徽章 授与規定写) 1枚 \*屯田兵に適用陳情文

**屯田兵資料〔5〕 東旭川兵村〔1-30〕 30点 099/Y/4045-1~30**

1. 私立小学校設置願 新居丈平(永山村) 明治24年9月28日 2丁 \*永山西小学校
2. 鎌調製定約証 津場文太郎 明治25年7月28日 2丁
3. 証書綴 第三中隊 明治25年7月 21丁
4. 旭川村屯田略図 明治25年8月4日 1枚
5. 仮現金出納簿 第三中隊山田少尉 明治25年8月13日 9丁 \*証(粹製器1千個 受負手金)7月18日高橋久治 1枚あり
6. 納米通知 明治25年9月10日 1枚
7. 書籍代見積書 玉振堂 明治25年10月16日 1枚
8. 麻種受書 中枝武雄 明治25年10月 1枚
9. 学校寄付金願の件 永山村外戸長役場 山田少尉宛 明治25年12月12日 1枚 \*別紙欠
10. 第三中隊上納品請求書 田中富三郎(札幌) 明治25年12月17日 1枚
11. 白米玄米引遺種類 明治21年12月 1枚
12. 永山村穀物代価表 明治25年 1枚
13. 扶助米取調 明治25-26 3綴(20枚)
14. 永山村外戸長役場文書 山田少尉宛 明治25-26年 10通

15. 授産関係文書綴 明治 25-26 31 枚 \*村社建設、学校、授産場排水溝伐木他を綴込
16. 納品調、請求書 田中富三郎(札幌) 明治 25-26 綴 3 通 \*①明治 25 年 12 月 26 日②明治 26 年 3 月 13 日③明治 16 年 8 月 30 日
17. 金物他請求書 田中富三郎 明治 25 年-26 2 通
18. 農具受領証 明治 26 年 1-4 月 8 丁
19. 大根他種見積書 菅井貞輔(札幌) 明治 16 年 1 月 30 日 1 枚
20. 大麦九十石約定 札幌第一農園 明治 26 年 2 月 17 日 3 枚 \*田卷子之七請求書、請取書あり
21. 玄米、林檎苗木他納品、受領書類 明治 26 年 3 月-10 月 9 通 \*旭川村社へガス燈寄附金を含む
22. 馬鈴薯代金受領書 津田泰政 明治 16 年 4 月 22 日 1 枚
23. 機動演習酒樽代納証 明治 16 年 4 月 30 日 1 枚
24. 桑苗調 明治 26 年 4 月 7 通 \*第 9,10,11,12,13,14,15 給養班
25. 就業調 第 9~16 給養班 明治 26 年 4-5 月 8 丁
26. スコップ並二大麦西洋烟草種子希望者員数調 神谷龍生 明治 16 年 5 月 4 日 1 枚
27. 畑谷万三郎 明治 26 年 5 月 20 日 1 枚
28. 養蚕取扱人員調書 高橋英雄 山田少尉殿 明治 26 年 5 月 26 日 2 丁 \*屯田歩兵第三大隊罨紙使用
29. 養蚕伝習希望者名 明治 26 年 5 月 12 丁
30. 大麦播種調 明治 26 年 5 月 13 丁

**屯田兵資料〔6〕 東旭川兵村〔31-56〕 26 点 099/Y/4045-31~56**

31. 暖煙、煙筒掃除代 明治 26 年 7 月 6 日 1 枚
32. 明治廿七年度蚕卵紙調 明治 26 年 7 月 7 日 6 通 \*第 12,3,5,8 給養班、他 1 枚
33. 個人別月賦金一覧 明治 26 年 7 月 1 枚
34. 蚕種希望者第 10 給養班調 吉村幸太郎 明治 26 年 8 月 11 日 1 枚
35. 養蚕家及蚕卵紙調書 井上富士雄 明治 26 年 8 月 11 日 1 枚
36. 山田少尉他製艦費, 借行社, 屯田銀行他差引明細 明治 26 年 8 月 1 枚
37. 兵村諮問会細則 明治 26 年 9 月 4 丁
38. 領収證 第三中隊給養 明治 26 年 10 月 16 日 2 通 \*①肩章代 ②玄米
39. 始末書 明治 26 年 10 月 2 通 \*①大石半次郎 ②岩城政蔵
40. 糧米購入関係文書 明治 26 年 10 月-11 月 3 丁
41. 裁縫科開業届、官金貸願 西小学校係津田泰敏他 明治 26 年 12 月 1 日 2 枚
42. 仕切書 田中富三郎店(札幌) 明治 26 年 12 月 10 日 1 枚
43. 糧米契約の件 屯田兵監督部 明治 26 年 12 月 15 日 3 丁
44. 第四授業場共同事業金収支決算報告書 明治 26 年 12 月 28 日 2 丁
45. 売却米予算調書 明治 26 年 7 丁 付・移住兵給与種子代調書 \*屯田歩兵第三大

隊野紙使用

46. 屯田歩兵第三大隊扶助米調 明治 26 年 1 枚
47. 養蚕飼育者調 明治 26 年 8 丁
48. 果樹苗木関係文書 明治 26 年 26 丁 菅井貞輔（札幌区）の書簡、配布過不足調、他
49. 収繭調 明治 26 年度 1～4 区隊、授業場 6 丁
50. 第三授業場維持金清算報告書 明治 26 年 2 丁
51. 歩哨任務 他 2 部（6 丁,5 丁）
52. 射撃之部、目測之部 5 丁 \* 屯田歩兵第三大隊野紙使用
53. 屯田兵戦時物件表 1 枚
54. 中隊運営心得メモ 3 枚 \* 鉛筆書き
55. 第三大隊第三、四中隊兵屋附道路修繕仕様書 2 丁
56. 大隊へ進達スルモノ 1 枚

屯田兵資料〔7〕 東旭川兵村〔57-88〕 32 点 099/Y/4045-57~88

57. 山田少尉宛書簡 竹林清太郎 2 通
58. 山田少尉宛書簡 楠正己 2 通
59. 山田少尉宛書簡 友田文次郎 2 通
60. 尾崎俊亮履歴書 2 丁
61. 竹林清太郎委任代金 田中富三郎店（札幌）1 通
62. 手当金積立規約 3 丁
63. 積穀規則下書き 1 枚 \* 朱書、断片
64. 教育予定表 14 丁
65. 学術科予定表 2 丁,
66. 酒保規定 1 枚 \* 後部欠
67. 中隊金櫃取扱規則 3 丁
68. 糶米委員欠員 2 枚 \* 申達控 他 1 枚
69. 玄米数量調 3 通
70. 玄米納入取極 屯田兵監督部 1 枚
71. 金櫃現在高メモ 1 枚
72. 預り俵数 1 枚
73. 米受払の件 3 月 13 日 中村〔 〕 2 枚
74. 授業場地開墾方法並維持方法按 4 丁 \* 裏面に明治 23 年山田宛書簡あり（江別兵村篠津分屯所関係か）
75. 第十四給養班農事成績表 1 枚
76. 鎌渡し帳 第三中隊 9 丁
77. 播種スヘキ種物及反別調 2 丁
78. 来春迄二播種見込ノ分 1 枚



79. 蚕卵紙予約者調 7月8日 1枚
80. 養蚕宅飼人名調 2丁
81. 牧草並大麦代徴収扣 廿六年九月起ス 5丁
82. 大麦、煙草蒔付調 井上富士雄 1枚
83. 農具代請求書 2丁
84. 旭川村学校初年度経費予算調 5丁
85. 小学校教科用図書及ヒ参考用図書 5丁 \*令第3号(明治21年)の写
86. 修学旅行感謝書簡 旭川西、東小学校 山田宛 5月24日 1通
87. 永山村外二ヶ村戸長役場罫紙(筆記なし) 1枚 \*半片面、10行罫紙文字の記入なし
88. 書類紙袋 第三中隊、山田少尉等表記 袋2枚

屯田兵資料〔8〕 滝川兵村〔12〕 2点 099/Y/4046

1. ビボジーマルチニー銃分解及詰合法 2丁, 2.兵棋演習 明治28年1月8日 6丁

屯田兵資料〔9〕 輪西兵村〔1-7〕 7点 099/Y/4047

1. 輪西兵村情况一覧表 1枚 \*明治20-25年の統計
2. 輪兵村予後備兵員並諸給与地調 1枚 \*屯田歩兵第一大隊第五中隊罫紙使用
3. 屯田兵教育順次教令 明治28年1月24日 5丁 \*同
4. 移着後の手順 2綴(11丁,8丁) \*屯田歩兵第一大隊第八中隊, 同第五中隊罫紙使用
5. 軍艦葛城土官謝状 於・室蘭港 明治28年8月23日 1枚
6. 収穫物、開墾反別表 2丁 \*第八中隊罫紙使用
7. 売却被服予定価格表 屯田兵歩兵第一大隊第八中隊 2枚 \*第五中隊罫紙使用

屯田兵資料〔10〕 秩父・納内兵村〔1-38〕 38点 099/Y/4048-1~39

1. 移住仕様書 1枚
2. 明治29年度兵村事業計画予定表 第五中隊 明治29年 1枚
3. 三十年代兵村事業項目 2丁
4. 審査官及助手ノ任務 1枚
5. 兵器学他予算増 屯田歩兵第一大隊 明治30年11月24日 1枚
6. 無烟火薬及其野戦砲兵射撃ニ及ボス影響 9丁
7. 部隊戦闘射撃 7丁
8. 戦闘之部 7丁
9. 公有財産樹木売却ノ儀ニ付願 屯田歩兵第一大隊第二中隊公有財産取扱委員長石川安之進 明治32年3月4日 10丁
10. 兵村諮問会認可願 第二忠隊諮問会長長縄重太郎 明治33年4月19日 1枚
11. 兵村諮問会認可願第二中隊長代山田貞介 明治33年4月2日 \*山田貞介筆写
12. 戸籍登録疑義問答 明治29年6月14日写 17丁 \*山田貞介筆写

13. 屯田兵上等兵撰拳及教育規定 7丁
14. 養子縁組届様式 1枚 \*深川村戸長役場名罫紙使用
15. 名簿 3丁 \*〔納内兵村〕
16. 兵員実父氏名 1枚
17. 明治32年1月13日 3枚 \*手書、帰隊届、診断書
18. 山田貞介診断書 高橋順 明治32年2月16日 1枚
19. 山田貞介出張命令書 第一大隊長安西恕 明治32年2月17日 1枚
20. 宮内克脩在任証明書 大正9年2月1日 1枚
21. 兵員点数表 5丁
22. 兵屋清潔心得 1枚
23. 兵屋点検表 5丁
24. 兵屋内外清潔優等人名 2丁
25. 庭、土間他点検表 5丁
26. 服地給与品一覧 明治28-29年 1枚
27. 緊要書類 山田中尉 明治31年4月 1綴 \*中隊扶助米関係文書
28. 下士卒俸給並食料1ヶ月分支払仕訳表 1枚
29. 玄米購買契約書 明治30年12月23日 6丁
30. 玄米受払簿 明治30-32 13丁 \*附箋あり
31. 在庫米申受書 明治31年4月23日 2丁
32. 玄米調 明治31年4月24日 1枚
33. 糧米受授規定 2種(4丁, 2丁)
34. 扶助米交換之義上申 山田貞介 明治33年4月2日 1枚
35. 物品出納計算のこと 明治32年5月31日 2枚
36. 被服取扱内規 2枚 \*下書き、浄書
37. 兵卒被服の件 楠正己 1枚 \*山田少尉宛
38. 織物、カフス代領収袋 松崎中尉宛 山田中尉 1枚

屯田兵資料〔11〕 秩父・納内兵村〔39-69〕 31点 099/Y/4048-39~69

39. 教育計画告示 明治29年4月22日 17丁 \*山田貞介の原稿か
40. 明治29年教育日課予定表 第五中隊 13丁
41. 明治30年度教育日課表 第五中隊 9丁
42. 二十八年兵学術科優劣 8丁
43. 明治34年度屯田歩兵第一大隊教育予定表 1枚
44. 教育内容 11丁
45. 教育方法 2丁
46. 下士以下学科教育方法 6丁
47. 明治廿九年兵銃剣術教育班区分一覧表 山田中尉 5丁
48. 週別教育科目 2丁

49. 第一区教育人名 5丁
50. 学科・術科日程表 2枚
51. 地理探見報告 明治30年10月 山田貞介 3丁 \*秩父別兵村?留萌市街
52. 地形偵察並河川偵察報告 家久勝次郎他 山田中尉殿 [明治30年か] 10月19日  
10丁 \*①家久勝次郎他、チックシ別~留萌 ②佐伯・高橋軍曹、地形報告
53. 山田中尉、深川巡察命令書 屯田歩兵第一大隊長代理鷹森越夫 明治32年12月27日 2丁
54. 秩父別?留萌間演習 3丁
55. 屯田歩兵第一大隊幹部演習旅行心得 2丁
56. 南北兩軍演習資料 3枚
57. 明治32年2月4日上等兵巨離測量成績表 2枚
58. 明治三十年第五中隊播種一覽表 1枚
59. 收穫表 第八給養班坪内鶴太郎 明治32年12月5日 1枚
60. 粟、燕麦、裸麦、唐きびメモ 1枚
61. 地蚕駆除予防法 明治30年7月27日 2丁
62. 学校維持資金積立考案解 9枚 \*他に封入り2通あり
63. 小学校組合会臨時開会 第二深川尋常小学校訓導藤井忠之丞 明治32年6月27日  
山田貞介宛 1枚
64. 補習科生徒人名 2丁
65. マラリヤ病予防法 明治30年7月 1枚
66. 売揚高届 板坂商店(深川村秩父別) 1月10日 1枚
67. 商品代価一覽 板坂(深川村) 1枚
68. 請取証 山田中尉様 深川村柏木 8月19日 1枚
69. 金額メモ 一金拾五円 1枚

**屯田兵資料〔12〕 湧別兵村〔1-7〕 7点 099/Y/4049**

1. 山田大尉北見赴任送別詩 小倉千寿 1枚
2. 山田貞介追願書控 明治35年1月 2枚 \*倭麻質斯につき転地加養願 帰郷届案を付す 下書きもあり
3. 山田貞介帰郷届控 明治35年2月4日 1枚 \*届出様式
4. 山田貞介出発届控 明治35年2月 1枚 \*湧別村戸長宛転居届を付す
5. 山田貞介旅行届控 明治35年3月23日 1枚 \*若松市へ5週間 休職月俸請求書案を付す
6. 山田貞介書簡控 1枚 \* (表) 休職について、(裏) 降雪、湧別方面定期便他
7. 札幌湧別里程 1枚 \* 鉛筆書き 電文下書きあり

**屯田兵資料〔13〕 演習、作業問題〔1-32〕 32点 099/Y/4050-1~32**

1. 明治25年様式 2丁

2. 明治 25 年冬期作業 屯田歩兵第二大隊見習士官山田貞介 明治 25 年 2 月 29 日 7 丁
3. 明治 27 年冬期作業 屯田歩兵第三大隊屯田歩兵少尉山田貞介 明治 27 年 2 月 28 日 作業竣功 4 丁
4. 特別問題（北海道将校の出戦準備）陸軍歩兵少佐渡辺久哉 1 枚
5. 明治 29 年冬期作業 名匠 29 年 2 月 29 日 作業竣功 屯田歩兵第一大隊屯田歩兵少尉山田貞介 6 丁
6. 明治 30 年冬期作業 明治 30 年 1 月 20 日作業竣功 陸軍歩兵中尉山田貞介 7 丁
7. 明治 30 年冬期作業 明治 30 年 3 月 1 日作業竣功 山田貞介 7 丁 \*増毛図を付す
8. 明治 31 年冬期作業 明治 31 年 3 月 1 日作業竣功 山田貞介 6 丁 \*下書き(4 丁)あり
9. 明治 32 年冬期作業 明治 32 年 2 月 28 日作業竣功 山田貞介 9 丁
10. 明治 33 年冬期作業 明治 33 年 3 月 1 日作業竣功 山田貞介 4 丁
11. 明治 34 年冬期作業 明治 34 年 2 月 28 日作業竣功 山田貞介 6 丁 \*通知文書(2 枚)、下書き (4 丁)あり
12. 雪中行進法 作業者陸軍歩兵中尉山田貞介 4 丁
13. 明治 26 年春季演習訓示 4 丁 \*屯田歩兵第三大隊罫紙使用
14. 〔滝川〕方面演習問題答解 山田貞介 明治 27 年 11 月 27 日 1 枚
15. 戦況任務説明 明治 29 年 11 月 9 日 1 枚 \*イチャン兵村において 破損の一部
16. 明治 29 年深川村野外演習報告 山田貞介 明治 29 年 11 月 11 日 5 丁 \*イチャン兵村の略図あり
17. 明治 33 年 10 月 1 日雨竜村野外演習報告 山田貞介 6 丁
18. 雨竜山野跋涉附記 山田貞介 3 丁
19. 明治 34 年 10 月 13 日野外演習報告 山田貞介 3 丁 \*月形村に於ける演習略図あり
20. 秩父別一己方面演習 2 枚
21. 行軍途上宿泊手段 山田少尉 3 丁
22. 増毛街道対峙一般方略 1 枚
23. 増毛留萌方面演習 (行軍命令) 4 丁 \*他に関連資料 6 枚あり
24. 四番通対戦想定問題 1 枚
25. 屯田兵春季演習教示 3 丁
26. 東軍特別方略 6 丁 \*札幌ニ集中セル東軍
27. 第七師団参謀演習旅行一般方略 綴 3 枚 \*謄写刷
28. 師団幹部演習方略附図 (鶴川一室蘭間) 1 枚
29. 第一期総講評 綴 2 枚 \*鉛筆書き
30. 剣淵将校集会所受領証 剣淵将校集会所阿部四九蔵 明治 33 年 8 月 7 日 1 枚
31. 宿泊領収証 8 月 9 日 神田藤三郎 (土別) 1 枚
32. 明治三十年師団対抗演習成績二関スル注意 監軍侯爵山縣有朋 7 丁, \*屯田歩兵第

一大隊罫紙使用コンニャク版

**屯田兵資料〔14〕 演習、作業問題〔33 - 52〕 20点 099/Y/4050 - 33 ~ 52**

33. 明治30年東海道演習綴 10枚
34. 東海道一般方略 山田貞介 4丁
35. 東京西南方面想定 山田貞介 21丁
36. 府中駅附近演習 11丁
37. 厚木西北方高地演習 山田貞介 11丁 \*鉛筆書き
38. 第一回戦術問題講評 10丁 \*西軍ノ後衛八月一日夜ニ於ケル前哨配布ノ略図有
39. 第二回作業に就いて 7丁
40. 第三回講評 9丁
41. 第四回講評 8丁
42. 戦術第五回講評 6丁
43. 図上戦術第二、第三 明治31年6月 11丁
44. 中山道演習陣中日誌 7丁 \*鉛筆書き
45. 歩兵科将校ニ與ヘタル問題ノ原案 綴4枚 \*謄写刷
46. 動員に當リ中隊長よりの訓示 明治31年5月30日 綴3枚 \*問題提示 菊地少佐 山田貞介解答下書き
47. 九州沿海演習 綴4枚
48. 枝隊命令 3丁
49. 後衛命令答按 山田貞介 3丁 \*西軍後衛前哨配布略図あり
50. 夜戦砲兵編成概要 綴8枚 \*コンニャク版
51. 答案原稿類 \*演習作業問題の内、区分けがむづかしい資料をここに集めた
52. 地図類 24枚

**屯田兵資料〔15〕 兵制全般、兵村不明〔1〕 1綴 099/Y/4051 - 1**

1. 日露戦争動員・勲功明細書、殊勲(勲功勲勞)連名簿、見證書、履歴書

**屯田兵資料〔16〕 兵制全般、兵村不明〔1〕 1綴 099/Y/4051 - 2 ~ 39**

2. 日露戦争動員・戦死病没者履歴略表 1枚
3. 日露戦争動員・賜金受領者心得 1枚 \*印刷物
4. 日露戦争動員・解隊式等メモ 1枚 \*鉛筆書き
5. 屯田兵制意見 4通 \*山田貞介の下書きか
6. 砲兵戦 12丁
7. 銃使用心得〔4丁〕 \*12丁欠 活版
8. レミントン銃、エンピール銃込方法 6丁 \*屯田兵本部罫紙使用 山田、貞、神指の印あり
9. 試合成績 1枚

10. 官報 4055 号写 1 枚 \*明治 30. 1. 8 陸軍召募規則中疑義 鉛筆書き
11. 逃亡囚侵入小屋 1 枚
12. 屯田兵紀念写真人名 1 枚 \*写真に貼付したものか 写真なし,
13. 名刺 1 枚 \*鈴木元治 (予備陸軍屯田歩兵少尉)
14. 懐中時計入日記 玉屋藤左衛門 (銀座) 1 枚 \*屯田中尉家起宛
15. 時計代取立簿 6 丁 \*三澤毅他の入金控 屯田兵本部罫紙使用
16. 農具代価調 2 枚
17. 石数表 1 枚 \*内容不明
18. 収麦清算書 方田代三郎 1 枚
19. 玉蜀黍代領収書 水野英太郎 12 月 24 日 1 枚
20. 同窓者互救規約 明治 30 年 2 月 15 日 2 枚 \*通知交付
21. 会費残高一覧 明治 38 年 1 枚 \*謄写刷 山田勝伴の名あり
22. 屯田兵及家族入学試験科目 明治 24 年 6 月 22 日 1 枚
23. 学業成績表 1 枚
24. 書冊注文書 1 枚
25. 書籍価格表 1 枚 \*兵村不明
26. 家屋工事費見積 1 枚 \*図の一部を欠く
27. 家屋平面図 1 枚 \*東山源八郎 渡会八太郎
28. 既済人名 29 丁 \*一番通～六番通に分け、地番、組名表示
29. 山田貞介宛書簡 一枚 \*入籍年月日不明調 山田貞介宛
30. 山田貞介他宛書簡 1 枚
31. 書簡控 3 枚 \*東京遊学、琴似兵村状況、他
32. 書簡控 1 枚 \*演習出札の礼、恩給金委任
33. 大刀造り記 1 枚
34. 水戸烈公手鞠歌写 1 枚
35. 伊呂波吟写 5 丁
36. 文書断簡 8 枚 \*「証書山田」「在七円」等の文字あり
37. 書籍裏表紙 1 枚 \*土後歴官遂與比選云 長坂勝脩撰とあり 屯田兵資料一括の中にふくまれていたので仮にここに収める
38. 荒川、富士川の景 1 枚 \*印刷物からはがれたもの、仮にここに収める
39. 未使用用紙類 12 枚 \*屯田歩兵第一大隊名罫紙を含む

**屯田兵資料〔17〕 屯田兵制度調査材料〔1-37〕 37 点 099/Y/4052**

1. 屯田兵 (筆写) 9 丁
2. 屯田兵例則他規則 (筆写) 綴 1 冊 \*原稿用紙にペン書き
3. 屯田兵記事 (筆写) 14 丁
4. 屯田兵沿革他事業 (筆写) 15 丁
5. 開拓使事業略報他 (筆写) 13 丁

6. 屯田兵物語（筆写） 9丁
7. 地図(コトニ) 6枚
8. 地図(発寒) 2枚
9. 地図(二十四軒) 3枚
10. 地図(十二軒) 5枚
11. 地図(八軒) 1枚
12. 地図(地名なし) 5枚
13. 琴似兵村兵員出身地免役相続他 綴8枚 \*江別十戸兵屋見取図を付す
14. ハガキ 山田勝伴宛県左衛(小樽) 1枚
15. 安孫子倫彦履歴 3枚 \*山田用紙にペン書き
16. 故伊藤能道日露戦争後ノ履歴 2枚 \*寺田千太郎書簡を付す、寺田千太郎、伊藤章ハガキ2枚あり
17. 太田資忠履歴 綴9枚 \*山田原稿用紙にペン書き
18. 大滝周造履歴 1枚 \*北沢敬二郎からのハガキ裏面、メモ貼付
19. 神指元太郎履歴 綴5枚 \*山田原稿用紙にペン書き
20. 小寺家由緒 1枚 \*青線罫紙に鉛筆書き
21. 富田貞賢履歴 綴9枚 山田原稿用紙にペン書き \*富田周子より山田勝伴宛ハガキ2枚あり
22. 中村家履歴 綴2枚 \*山田用紙にペン書き
23. ハガキ 中村クニより山田勝伴宛 1枚
24. 林源次郎履歴 綴3枚\*山田用紙にペン書き
25. 牧野清作履歴 封入り1通
26. 三澤毅履歴 綴4枚
27. ハガキ 矢澤染三より山田勝伴宛 1枚
28. ハガキ 柳田玄俊より山田勝伴宛 1枚
29. 玉虫左太夫「入北記」抄録 1冊 \*ノートにペン書き筆写 安政4年閏5月19日9月9日
30. 石狩川支流の鮭 1枚
31. 北海タイムス 大正13年9月5日 \*琴似兵村の昔、琴似兵村五十年祝賀会等の記事あり
32. 生計調査票 6枚 \*印刷用紙2部、裏にメモ、1部は中村平四郎家の調査
33. 屯田兵懇談会出席者芳名 1枚 \*タイプ印刷
34. 屯田兵聞き取りメモ 1冊, 35. 屯田兵聞き取りメモ
35. 屯田兵聞き取りメモ 6枚 \*神指氏の談と表記有
36. 週刊朝日「維新の鐘を聴く」メモ 1枚 \*本間勇児(樺太敷香町)のハガキ裏面
37. 山田勝伴メモ 6枚 \*山田勝伴による調査メモの小片を集めた

---

北海道立図書館所蔵

松下巨著作資料目録  
屯田兵資料目録

(北の資料 第119号)

発行日 平成20年2月29日  
編集 北海道立図書館北方資料部  
発行 北海道立図書館  
〒069-0834 北海道江別市文京台東町4-1番地  
電話 (011) 386-8521  
FAX (011) 386-6906  
<http://www.library.pref.hokkaido.jp/>

---